

# 県有施設耐震化整備プログラム

平成 19 年 11 月 2 日  
県有施設耐震化調整会議

平成 24 年 2 月 8 日(改定)  
平成 24 年 10 月 5 日(更新)  
平成 25 年 7 月 5 日(更新)  
平成 26 年 9 月 30 日(更新)  
平成 27 年 10 月 23 日(更新)

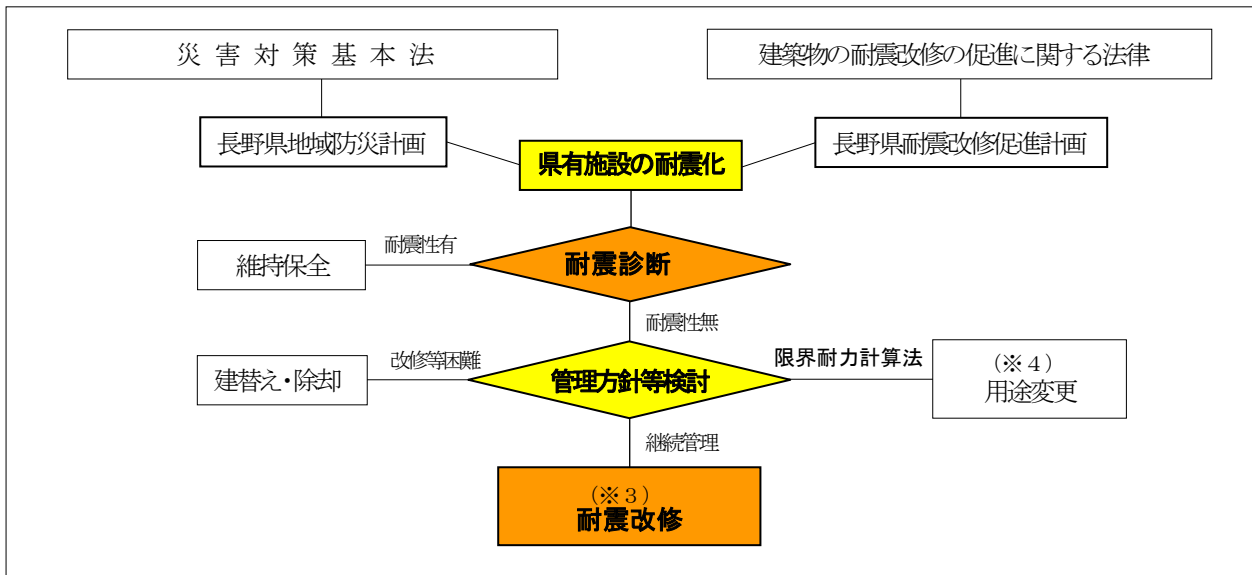
# 目 次

1	本プログラム策定の目的	1 頁
2	耐震対策の経過	1 頁
3	耐震化を進める対象建築物	1 頁
	（1）対象建築物の範囲	
	（2）対象建築物の現況	
4	耐震化の計画等	3 頁
	（1）耐震診断の計画	
	（2）耐震改修等の計画	
5	本プログラムの公表等	7 頁
	用語の解説	9 頁
	基準の変遷等	11 頁

# 1 本プログラムの策定の目的

「長野県耐震改修促進計画」(以下「促進計画」という。)<sup>(※1)</sup> <sup>(※2)</sup>で定める県有施設の耐震化を計画的に進め、大規模地震発生時における被害軽減を図るため、本プログラムにより耐震対策のスケジュール・目標及び耐震化の方法等基本的な事項を定める。

## 【本プログラムにおける耐震対策の位置付け】



# 2 耐震対策の経過

近年、新潟県中越地震、福岡県西方沖地震など大規模地震が頻発し、いつどこで大地震が発生してもおかしくない状況にあるとの認識が広がり、平成18年1月に「建築物の耐震改修の促進に関する法律の一部を改正する法律」が施行された。この法律により、都道府県は「建築物の耐震診断及び耐震改修の促進を図るための基本的な方針」(以下「基本方針」という。)<sup>(※5)</sup>に基づき、速やかな「都道府県耐震改修促進計画」の策定が義務付けられ、また、住宅の耐震化率及び多数の者が利用する一定規模以上の特定建築物の耐震化率を平成27年までに9割以上とする実施目標が提示された。

そこで、長野県では促進計画を平成19年1月に策定・公表し、その中で、学校、病院、庁舎等の公共建築物は、地震時の利用者の安全確保だけでなく、被災後の拠点施設としての機能確保の観点からも耐震性確保が求められるとの認識のもと、耐震化を率先して進め、平成27年度までの耐震化目標を100%と定め、目標達成に向け取り組むこととした。<sup>(※6)</sup>

平成19年11月2日に県有施設耐震化調整会議により、本プログラムが策定された。その後行われた耐震診断や耐震改修工事の実施状況等を踏まえて、効率的な耐震化を推進するため、後期(平成24年度～平成27年度)のプログラムを改定することとした。

# 3 耐震化を進める対象建築物

## (1) 対象建築物の範囲

県有施設の耐震化については、促進計画に基づき、耐震性の確保を図る防災対策上で重要な拠点となる「災害拠点施設」(表1)<sup>(※7)</sup>と「特定建築物」(表2)のうち、旧耐震基準による建築物を対象として耐震診断を実施し、耐震性能が不足するものの耐震化を進める。<sup>(※8)</sup>

なお、促進計画に定める「公営住宅」のうち県営住宅の耐震化については、このプログラムとは別途に進める。<sup>(※9)</sup>

表 1 災害拠点施設(Ⅰ・Ⅱ類)

施設用途	分類
<b>[ 災害応急対策の指揮、情報伝達活動等を行う施設 ]</b> 県庁、合同庁舎、保健所、建設事務所、警察署、交番、無線施設、ダム管理事務所、 下水道管理事務所、発電管理事務所	Ⅰ 類
<b>[ 救急医療活動を行う施設 ]</b> 病院、総合リハビリテーションセンター	Ⅰ 類
<b>[ 災害時要援護者のための施設 ]</b> 社会福祉施設等	Ⅱ 類
<b>[ 避難施設、生徒の応急教育施設 ]</b> 高等学校校舎、屋内運動場	Ⅱ 類

- (注) ① 規模要件として建築基準法第6条に定める下記の建築物を対象とする。
- ・ 第6条第1項第2号: 木造の建築物で3以上の階数を有し、又は延べ面積が 500 m<sup>2</sup>、高さが 13m若しくは軒の高さが9mを超えるもの
  - ・ 第6条第1項第3号: 木造以外の建築物で2以上の階数を有し、又は延べ面積が 200 m<sup>2</sup>を超えるもの
- ② 高等学校等については、校舎(これに接続する棟を含む)、屋内運動場等が対象

表 2 特定建築物等(Ⅲ類)

「建築物の耐震改修の促進に関する法律」第6条の規定による下表に掲げる施設のうち、表1と重複する施設を除く建築物とする。

主 な 用 途	規 模	
	階 数	延べ面積
体育館(一般公共の用に供されるもの)	1以上	1,000 m <sup>2</sup> 以上
特別支援学校(盲学校、ろう学校、養護学校)	2以上	
上記以外の学校、診療所、共同住宅、寄宿舎、事務所、美術館、 図書館、保健所、その他これに類する公益上必要な建築物	3以上	
緊急輸送道路沿線の建築物	緊急輸送活動に支障となる施設	

(2) 対象建築物の現況

県有施設7, 519棟(県営住宅を除く)のうち、平成27年度までに耐震対策の対象とする防災上重要な災害拠点施設及び特定建築物の棟数は1, 233棟、そのうち旧耐震基準の建築物は607棟(表 3)であり、耐震診断を行った結果は、表 4 のとおりである。

耐震性が不足すると診断された建築物 410 棟のうち、平成 27 年9月末における未改修等の建築物は 48 棟である。

表 3 耐震対策の対象建築物

(平成 27 年9月末現在)

区 分	県有施設の棟数		災害拠点施設・特定建築物計 1, 2 3 3
(※8) 旧耐震基準(56年5月以前の構造基準)の建築物	4, 0 2 4		
<b>災害拠点施設</b>	<b>5 6 9</b>	<b>6 0 7</b>	
<b>特定建築物</b>	<b>3 8</b>		
平成28年度以降に耐震化する施設	7		
上記以外の建物	3, 4 1 0		
(※10) 新耐震基準(56年6月以降の構造基準)の建築物	3, 4 9 5		
災害拠点施設	5 0 3	<b>6 2 6</b>	
特定建築物	1 2 3		
上記以外の建物	2, 8 6 9		
<b>県有施設の合計</b>	<b>7, 5 1 9</b>		

表 4 耐震対策の現況

(平成 27 年 9 月末現在)

区 分		棟 数
耐震診断実施済 (A)+(B)+(C)+(D)		607
耐震性あり		197
割増の耐震性あり (A)		149
割増の耐震性なし (B)		48
耐震性なし		410
改修済、移管・廃止済 (C)		362
改修未実施 (※11) (D)		48
	耐震改修	30
	大規模改修等	5
	移管及び廃止	13

## 4 耐震化の計画等

### (1) 耐震診断の計画

東海地震による地震防災対策強化地域内の「災害拠点施設」については、平成17年度までに耐震診断を完了している。(表 5)

その他の耐震診断は、平成24年度までに完了し、耐震性の低い施設及び概算事業費が明らかとなった。(表 5)

表 5 耐震診断の順位

(平成 27 年 9 月末現在)

順位	地 域 等 区 分		実施及び計画年度	診断棟数	
1	災害拠点施設	東海地震防災対策強化地域等	～18	213	
2		「糸魚川-静岡構造線」の震度7地域のうち中信地区	19	103	389
3		上記以外の震度7地域	20	130	
4		震度6強地域のうち指揮伝達、避難所	21	156	
5		上記以外の震度6強地域			
6		震度6弱地域			
7	特定建築物				
8	見直しにより診断が必要になった施設		24～	5	
	合 計			607	

### (2) 耐震改修等の計画

#### ア 耐震改修等の基本的な優先順位等

- ・ 耐震化の促進を図るため、学校、病院等その他の施設(以下「学校、病院等」という。)と県庁舎及び各合同庁舎(以下「庁舎」という。)に分け、財源負担を考慮し各々で優先順位を設定し、別途目標年度を定め耐震化を進める。
- ・ 基本的には、耐震性の低いものから耐震化を進める。  
 なお、状況により地震発生想定確率などの地域的要因(別紙-1「市町村別想定最大震度一覧」及び表 6)、用途上の優先順位(表 7)等の要因を加味し順位を決める。

表 6 地域区分

順位	地 域 等 区 分
1	東海地震防災対策強化地域
2	「糸魚川-静岡構造線」の震度7地域のうち中信地区
3	上記以外の震度7地域
4	震度6強地域
5	上記以外の地域

表 7 用途上の優先順位区分

順位	該 当 施 設		用 途	保有すべき耐震性能の基準
1	I 類	・庁舎・警察・病院等のうち拠点施設	・災害応急対策の指揮、情報伝達活動等を行う拠点施設 ・救急医療活動を行う拠点施設	大規模地震発生後、構造体の補修をすることなく建築物を使用できることを目標とし、人命の安全確保に加え十分な機能確保を図る。
	II 類	・避難施設 ・社会福祉施設等	・地域防災計画において「避難所」に指定された学校施設等 ・災害時要援護者のための施設	大規模地震発生後、構造体の大きな補修をすることなく建築物を使用できることを目標とし、人命の安全確保に加え機能確保を図る。
2	II 類	・学校の校舎、体育館等 ・I 類の附属施設	・生徒の応急教育施設（高等学校の主要施設→附属施設の順） ・災害拠点施設（I 類）の附属施設	大規模地震発生時に人命の安全確保を図る。
3	III 類	・上記以外の施設	・多数の者が利用する施設（特定の者が利用する施設（宿舍等）は実施時期等を慎重に判断）	大規模地震発生時に人命の安全確保を図る。

イ 耐震改修等における耐震性能の割増

(※12)  
災害拠点施設については、地震災害時に一定の機能を確保するため、割増補強を表 8 のとおり行う。

表 8 割増補強

分 類	想定される地震動(別紙-1「市町村別想定最大震度一覧」)による区分	
	震度6強以上の地震動が想定される地域	震度6弱の地震動が想定される地域
I 類	1.50	1.25
II 類	1.25	1.25
III 類	1.00	1.00

ウ 耐震改修等を行う対象建築物

耐震診断の結果、耐震性能の判定基準(表 10)による耐震性能ランクが A・B (a・b) ランクの建築物の耐震化を進める。(表 10)

表 9 耐震化を行う対象建築物

(平成 27 年9月末現在)

耐震改修等の建物棟数	H27.9 月末までに改修済、移管・廃止済	平成 27 年度までに耐震化を行う建築物				H28 年度以降に耐震化する施設	割増補強(保全対応)
		耐震改修	大規模改修等	解体、移管、廃止			
410	362	48	30	5	13	7	44

耐震性能の判定基準

56 年 6 月の法改正以前に着工した旧耐震基準の建築物について、その構造(RC 造、SRC 造、S 造)により、以下の基準のいずれかで耐震診断を行っている。

- RC 造「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」(財団法人 日本建築防災協会)
- SRC 造「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」(財団法人 日本建築防災協会)
- S 造「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(財団法人 日本建築防災協会)
- 「屋内運動場の耐震性能診断基準」(文部科学省大臣官房文教施設企画部)

これらの基準で診断した建築物の構造耐震指標値により、耐震性能のランクを4段階(表 10)に区分している。なお、平成 6～8 年度調査分は、旧の「官庁施設の総合耐震計画標準(昭和62年4月)」(以下「旧標準」という。)による。

また、旧標準で行ったものについては、劣化度等を勘案し耐震改修調査により具体的な改修案等を検討する。

表 10 建築物の耐震性能の判定基準

耐震性能ランク	(※13) 建築物の評価値			(※15) 大地震の震動及び衝動に対して倒壊し、又は、崩壊する危険性	
	新	(※14) 旧	用途分類(表1・2)		
	A	a	I・II・III類	評価値<0.5	高い
	B	b	I・II・III類	0.5≤評価値<1.0	ある
(※12) 割増	C	c	I類	1.0≤評価値<1.5	(※16) 低いが、要求される機能が確保できないおそれがある
			II類(一部I類)	1.0≤評価値<1.25	
	D	d	I類	1.5≤評価値	低く、I類及びII類の施設でも要求される機能が確保できる
			II類(一部I類)	1.25≤評価値	

## エ 建築非構造部材及び建築設備の耐震

建築非構造部材及び建築設備については、表11の分類に従い、表12の基準で耐震化を図る。

表 11 [ 施設ごとの保有すべき耐震性能の分類 ]

施設用途	保有すべき耐震性能の分類	
	建築非構造部材	建築設備
[ 災害応急対策の指揮、情報伝達活動等を行う施設 ] 県庁、合同庁舎、保健所、建設事務所、警察署、交番、無線施設、ダム管理事務所、下水道管理事務所、発電管理事務所	A 類	甲 類
[ 救急医療活動を行う施設 ] 病院、総合リハビリテーションセンター	A 類	甲 類
[ 災害時要援護者のための施設 ] 社会福祉施設等	A 類	乙 類
[ 避難施設、生徒の応急教育施設 ] 高等学校校舎、屋内運動場	A 類	乙 類
[ 上記以外の災害拠点施設及び特定建築物 ]	B 類	乙 類

※建築非構造部材；外壁タイル、窓ガラス、天井材、間仕切り壁等

建 築 設 備；照明器具、通信機器、配管類、空調機器、受水槽等

表 12 [ 保有すべき耐震性能の基準 ]

部 位	分 類	保 有 す べ き 耐 震 性 能 の 基 準
建築非構造部材	A 類	災害応急対策活動や被災者の受け入れの円滑な実施、又は危険物の管理の上で、支障となる建築非構造部材の損傷、移動等が発生しないことを目標とし、人命の安全確保に加え十分な機能確保を図る。
	B 類	建築非構造部材の損傷、移動等が発生する場合でも、人命の安全確保と二次災害の防止を図る。
建築設備	甲 類	人命の安全確保及び二次災害の防止が図られていると共に、大きな補修をすることなく、必要な設備機能を相当期間継続できる。
	乙 類	人命の安全確保及び二次災害の防止を図る。

## オ 耐震改修等の進め方

- 耐震改修は、財政事情を考慮して計画的に行うものとし、建築物ごとに構造的特性や県民の利便性等に配慮して効率的に行う。
- 耐震改修は、通常の改修工事の計画がある場合には同時施工が効率的である。  
ただし、これにより耐震化の計画的進捗が図れない場合には、耐震改修を優先して実施することも検討する。
- 建築物の構造体(躯体)コンクリートの推定強度が規定値より低い場合や、耐震改修の施工が極めて困難な場合などにおいては、目標とする耐震性能の向上に必要な応急補強のほか、建築物の機能性や効率性、耐用年数等を含めて検討し、耐震改修を行うことが合理的でない場合には、管理方針の見直し(建替え等の検討)を随時行う。

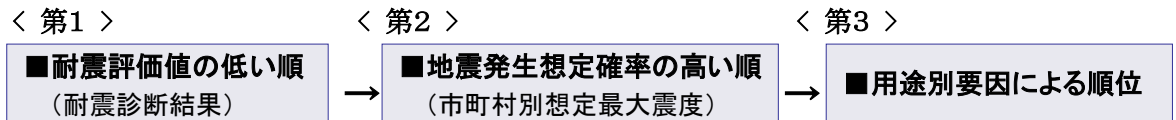
また、次の建築物については別途「長野県ファシリティマネジメント基本方針」の定めに基づき耐震化を進める。

- 昭和 56 年 5 月以前に建設した建築物のうち、「促進計画」で位置付けている施設以外で耐震性の低い建築物
- 全県有施設(県営住宅を除く。)7,519 棟のうち、表 8、10 の割増の必要な建築物<sup>(※12)</sup>
- 耐震改修等を行った建築物のうち、エの建築非構造部材等の改修が済んでいない部分<sup>(※10)</sup>
- 昭和 56 年 6 月以降の新耐震基準で建設した建築物のうち、現基準に適合しない部分

## カ 施設別の耐震化計画(スケジュール及び事業費)

### (ア) 救急医療活動施設、避難所、要援護者施設、応急教育施設等(病院、学校、社会福祉施設等)

■ 整備方針：整備に当っては、次の順で耐震化を進める。



具体的には、全体を前期・後期の2期(表 13)に分け、次の a、b の順で整備を進める。

なお、中・長期計画の中での建替えや大規模な改修等を施すような工事が想定される場合や、耐震化の効果的な推進が図れない場合は、建物ごとの活用計画を考慮して耐震化の実施方法等を決定する。

- 前期では耐震性の劣る耐震評価値0.5未満の施設を中心に整備を進める。
- 後期では残りの施設について、災害時の拠点施設(中でも、災害弱者が利用する施設)などを優先させるため、上記<第3>→<第1>→<第2>の順に耐震化を進める。

表 13 耐震化の計画期間の区分

区 分	前 期	後 期
計画年度	平成 19～23 年度	平成 24～27 年度



(平成 27 年9月末現在)

分類	No.	用途	耐震化の時期					計画完了棟数		事業費 (億円)	
			H19 年度～H27 年度				H28 年度 以降 d	合計 a+b+c+d	前期 (H19 ～23)		後期 (H24 ～27)
			前期	後期		計 a+b+c					
				改修済 a	改修済 b						
I 類	①	災害時の指揮・情報伝達、救急医療活動施設（警察、病院等(県庁・合同庁舎を除く)）	(2) 7	(5) 10	(3) 4	(10) 21	(0) 0	(10) 21	(2) 207	(8) 210	82.1
	②	避難所（高等学校の体育館、校舎等）	28	21	3	52	1	53			
II 類	③	要援護者施設	18	12	1	31	0	31			
	④	応急教育施設(避難所以外の学校、文化・社会教育施設)	144	101	25	270	2	272			
	⑤	上記以外の災害拠点施設	4	5	1	10	0	10			
III 類	⑥	特定建築物（表2）	6	6	14	26	4	30			
合計			(2) 207	(5) 155	(3) 48	(10) 410	(0) 7	(10) 417			

※上表の( )内は、県庁及び合同庁舎の棟数（内数）を示す。

(イ) 災害時の指揮・情報伝達施設(県庁舎、合同庁舎)

防災計画上の位置付け、耐震評価値、地震の発生確率、耐用年数、工事内容等を考慮し、以下のスケジュールで耐震化を進める。

地域防災計画における位置付け	施設名	建築年次	耐震指標 (I <sub>s</sub> /I <sub>E</sub> )	30年以内に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率(%) (別紙—2)	実施計画区分※	工事内容(想定)	事業スケジュール			事業費(億円)
							1期 (H19 ～21)	2期 (H22 ～24)	3期 (H25 ～27)	
災害対策本部	県庁本館	S42	0.38	7.8	-	免震		—————		96.7
	議会棟	S43	0.41					—————		
災害対策地方部	上田合同庁舎	S46	0.43	9.1	B	耐震			—————	
	諏訪 "	S48	0.37	58.9	A	"	—————			
	伊那 "	S49	0.60	26.2	C	"			—————	
	飯田 "	S46	0.72	49.6	B	"		—————		
		別館	"				0.63			
	木曾 "	S57	0.93	8.8	D	"			—————	
大町 "	S54	0.48	15.7	C	"			—————		
長野 "	S35・40	0.27	12.1	A	制震	—————				

※ A・B・C・Dの順で耐震化を進める

**総事業費 178.8 億円**

(前期(H19～H23 年度):63.1 億円、後期(H24～H27 年度):115.7 億円)

キ 計画の見直し

- 耐震化の進捗状況の遅延や耐震化促進計画の見直しが行われた場合は、必要に応じ本プログラムの見直しを検討する。
- 耐震診断が未実施の建築物については、耐震性能が判明次第、耐震化の計画に反映させる。

## 5 本プログラムの公表等

### (1) 本プログラムの公表

本プログラムについては、策定したとき及び見直しを行ったときに公表する。

### (2) 耐震診断結果等の公表の目的及び時期

この公表は、診断の結果と今後の対応について、県民との耐震化の情報を共有する中で、災害時における安全・安心の確保を図ることを目的として行う。

また、対象建築物(施設及び棟ごと)の耐震診断の結果及び耐震化の進捗状況については、毎年度末の状況を速やかに公表する。

### (3) 公表における各部局の役割

(※17)

県有施設耐震化調整会議事務局で県有建施設全体の耐震診断の結果及び耐震化の進捗状況について公表する。

また、技術的な部分については事務局が対応し、技術面以外の管理に関する部分については施設を管理する各部局が対応する。

### (4) 公表の内容

県有施設のうち、平成27年度までに耐震化を進める「災害拠点施設」及び「特定建築物」1,240棟のうち、昭和56年6月以降に建設された626棟は建設時から耐震性があるため、残りの56年5月以前に建設された614棟の耐震化の状況を下記(表14)により公表する。

表14 耐震診断結果及び耐震改修等の状況

施設名	建物名	建設年度(S)	構造	階数		延べ面積(m <sup>2</sup> )	耐震診断年度(H)	区分				耐震改修等の時期 表13	耐震化等の方法	
				地上	地下			評価値		30年以内に震度6弱以上のゆれに見舞われる確率(%)	地域区分 表6			用途区分 表7
								ランク 表10	(※13)					
例 〇〇庁舎	本館棟	52	RC	5	1	5,000	18	A	0.24	5.2	1	1	H〇	A
〇〇学校	体育館	48	S	1	0	850	17	A	0.35	15.3	1	1	H〇	C

RC : 鉄筋コンクリート造  
SR : 鉄骨・鉄筋コンクリート造  
S : 鉄骨造  
CB : コンクリートブロック造  
W : 木造

- : 耐震改修済または改修の必要なし

A 免震工法  
B 耐震改修  
C 改築  
D 大規模改修  
E 解体・廃止・移管  
F 検討中・その他  
W 割増改修  
- 耐震化済  
用途変更・移管等

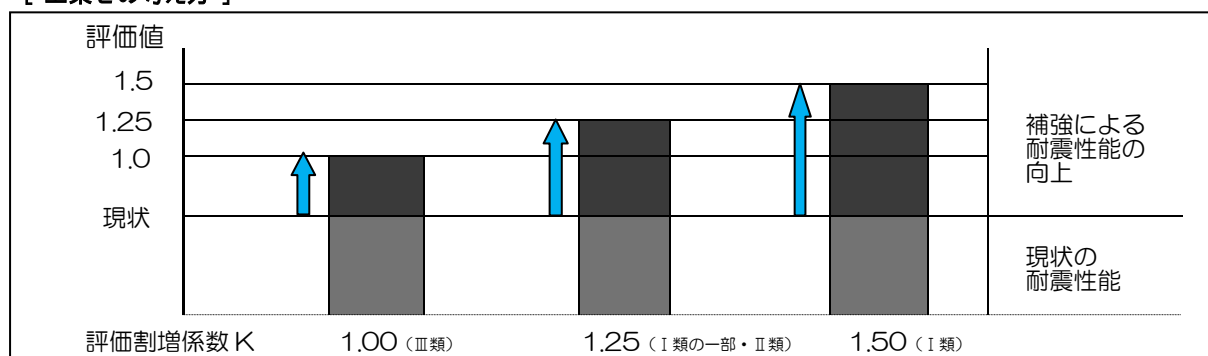
## ■ 用語の解説

- ※1 **県有施設**： 公用財産又は公共用財産であり、かつ建築基準法第2条第1号に定める建築物とする。従って、道路、河川等の施設は対象としていない。
- ※2 **耐震化**： 昭和56年6月の建築基準法改正以降の基準により建設された建築物は、概ね震度6強の地震に対して安全とされていることから、それ以前に建設されたものについて、耐震診断を実施し、安全性が低いと判定されたものは、耐震補強・改築等を実施し、地震に対する安全性を確保する。
- ※3 **耐震改修**： 旧耐震基準で設計され、耐震性能が不十分な建築物の耐震性能を一定基準以上に向上させる。
- ※4 **用途変更**： 耐震対策の対象建築物以外の用途として使用する。
- ※5 **大規模地震**：新潟県中越地震(平成16年10月)震度7、福岡県西方沖地震(平成17年3月)震度6弱、宮城県沖地震(平成17年8月)震度6弱、石川県能登半島地震(平成19年3月)震度6強、新潟中越地震(平成19年7月)震度6強、また、東日本大震災(平成23年3月)震度7及び長野県北部地震(平成23年3月)震度6強の地震が発生している。
- ※6 **耐震化目標**：「促進計画」の4の(2)「県有施設の耐震化の現状と目標」による。  
(いわゆる新耐震基準における耐震性能を満足する施設の割合及び目標を示す。)
- ※7 **災害拠点施設**：「災害応急対策」に必要な災害対策基本法第50条の各号に掲げる事項を行う施設

<p>&lt;災害対策基本法第50条(要旨)&gt;</p> <p>(ア) 警報の発令及び伝達並びに避難の勧告又は指示に関する事項</p> <p>(イ) 消防、水防その他の応急措置に関する事項</p> <p>(ウ) 被災者の救護、救助その他保護に関する事項</p> <p>(エ) 災害を受けた児童及び生徒の応急の教育に関する事項</p> <p>(オ) 施設及び設備の応急の復旧に関する事項</p> <p>(カ) 清掃、防疫その他の保健衛生に関する事項</p> <p>(キ) 犯罪の予防、交通の規制その他災害地における社会秩序の維持に関する事項</p> <p>(ク) 緊急輸送の確保に関する事項</p> <p>(ケ) 前各号に掲げるもののほか、災害の発生の防御又は拡大の防止のための措置に関する事項</p>
--

- ※8 **旧耐震基準(56年5月以前の構造基準)**： ※10以前の基準
- ※9 **県営住宅の耐震化**：「促進計画」の4の(4)「公営住宅(県営住宅)の耐震化の現状及び目標」の中で平成27年度までに耐震化を100%達成することとしている。
- ※10 **新耐震基準(56年6月以降の構造基準)**： 昭和56年6月1日に施行された建築基準法施行令の耐震関係規定の基準  
(建築物の耐用年限中に一度遭遇するか知れない程度の地震(震度6強から震度7程度)に対し、建築物の柱、壁、梁等に部分的なひび割れ等の損傷を生じても、最終的には崩壊等から人命の保護を図る)
- ※11 **改修未実施**： 耐震診断の結果、耐震性が低いと判断された施設のうち、耐震改修等が完了していない施設
- ※12 **割増**： 災害拠点施設の機能を確保するため安全率を上乘せし補強を行う。

### [ 上乘せの考え方 ]



※13 評価値 :  $I_s$  (建築物の構造体の耐震性能をあらわす指標値) / 0.6( $E_s$ )

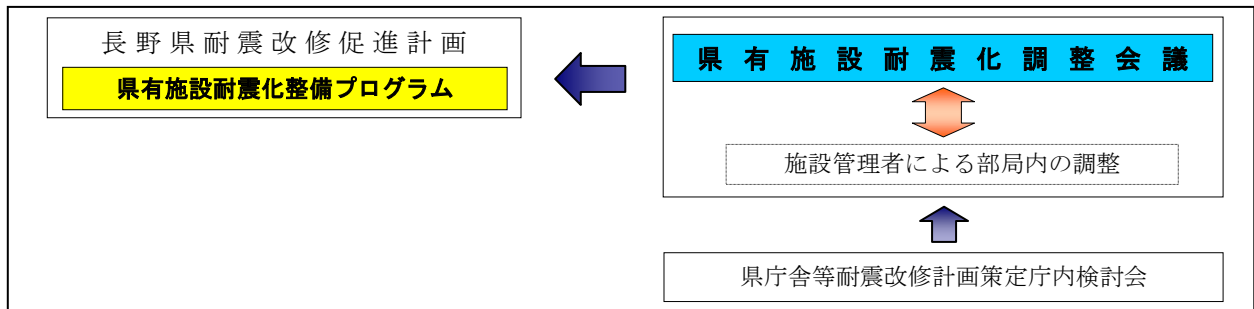
※14 耐震性能ランクの旧 : 旧基準(「官庁施設の総合耐震基準(昭和62年4月)」)による診断分を言い、数値比較で同じランクの記載とし、小文字表記とする。

※15 大地震 : 耐震安全性の評価における地震とは、建築物の使用年限中に一度は遭遇するかも知れない地震で、震度6強から震度7程度を想定。

なお、地震動・地盤・建築物の構造特性等により、同一の評価であっても被害の状況は異なる。

※16 要求される機能 : 大地震後、当該建築物が大きな補修をすることもなく防災活動、避難、救護活動、医療活動等の拠点として使用できることをいう。

※17 県有施設耐震化調整会議 : 関係部局により本会議を設置し、この会議において本プログラムの作成、進行管理等を行うなど、県有建築物の計画的な耐震対策を推進する。



## ■ 基準の変遷等

### ①□ 建築基準法の変遷(構造関係)と耐震基準

建築基準法は、下図(大規模発生地震の発生と法令改正の変遷)に示すように昭和 25 年(1950 年)の制定以来幾度かの改正が行われている。建築基準法に定められる耐震基準に関しては、昭和 46 年(1971 年)と昭和 56 年(1981 年)に大きな大改正が行われてきた。

#### 1) 昭和 46 年(1971 年)の改正

新潟地震(1964 年)や、十勝沖地震(1968 年)では、鉄筋コンクリート造建築物に柱のせん断破壊による被害が多く発生した。昭和 46 年に建築基準法施行令が改正され、鉄筋コンクリート造建築物の靱性(変形能力)を確保するため、柱のせん断補強筋に関する規定が強化された。

#### 2) 昭和 56 年(1981 年)の改正

十勝沖地震の被害や地震応答解析の進歩を背景として、建築基準法に定められる耐震関係規定が抜本的に改正され、昭和 56 年(1981 年)に「**新耐震設計法**」と呼ばれる構造計算法が導入された。その主な内容は以下のとおり。

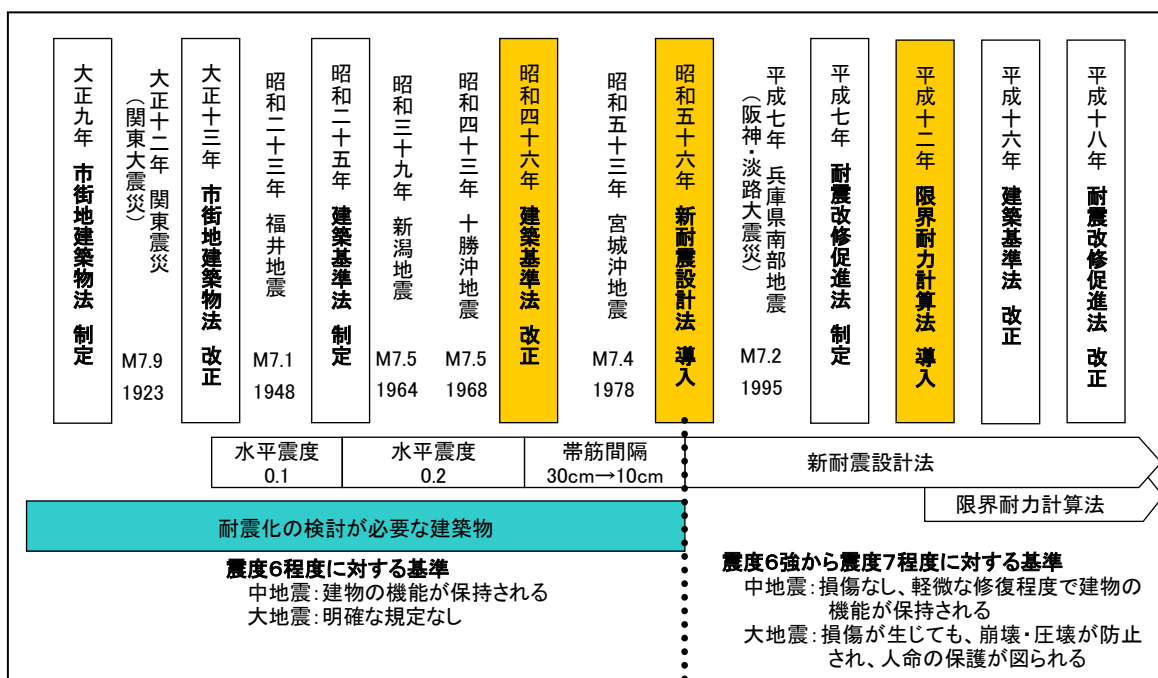
ア 建築物に働く地震力は、当該建築物の固有周期に基づいて定めることとし、固有周期の長い建築物は地震力を低減して設計できる。

イ 建築物の骨組みを構成する部材の靱性(変形能力)を評価して、骨組の保有水平耐力を計算する方法の導入

#### 3) 平成 12 年(2000 年)の改正

現行の構造計算法に「**限界耐力計算法**」を追加

### 大規模発生地震の発生と法令改正の変遷



### ② 既存不適格建築物と耐震化対策

#### 1) 既存不適格建築物

建築当時の建築基準法又はこれに基づく法令や条例の規定などに適合した建築物であっても、その後の法令改正により、その建築物の全体又は一部が新しい基準に適合しなくなる場合がある。このような建築物を「既存不適格建築物」という。

#### 2) 耐震化に係る法改正

既存不適格建築物については、当該建築物の増改築などが行われない場合、法律の規定で不適合のまま存在することが許容されており、現行の基準に適合しない建築物が存続することとなる。このため、多数の者が利用する一定の建築物(「特定建築物」という。)を対象に耐震化を促進するために、「建築物の耐震改修の促進に関する法律(耐震改修促進法)」が平成 7 年(1995 年)12 月に施行され、また、この法律を改正した「建築物の耐震改修の促進に関する法律の一部を改正する法律(改正耐震改修促進法)」が平成 18 年(2006 年)1 月に施行された。

## 市町村別想定最大震度一覧

市町村コード	市町村名	最大想定震度	糸静(北部)	糸静(中部)	信濃川	伊那谷	東海	東海(H13想定)	阿寺
201	長野市	7	7	6強	7	6弱	5弱	5強以下	5強
202	松本市	7	7	7	6弱	6強	5弱	5強以下	6弱
203	上田市	6強	6強	6強	6弱	6弱	5強	5強以下	5強
204	岡谷市	7	6強	7	6弱	6強	5強	6弱	6弱
205	飯田市	7	6弱	6弱	5強	7	6弱	6弱	7
206	諏訪市	7	6強	7	5強	6強	6弱	6弱	6強
207	須坂市	6強	6強	6強	6強	6弱	5弱	5強以下	5強
208	小諸市	6弱	6弱	6弱	5強	5強	5弱	5強以下	5弱
209	伊那市	7	6弱	7	5強	7	5強	6弱	6弱
210	駒ヶ根市	7	6弱	6強	5弱	7	5強	6弱	6強
211	中野市	7	6強	6強	7	5強	5強	5強以下	5強
212	大町市	7	7	7	6弱	5強	5弱	5強以下	5強
213	飯山市	7	6強	6弱	7	5強	5弱	5強以下	5弱
214	茅野市	7	6強	7	5強	6強	5強	5強以下	6弱
215	塩尻市	7	6強	7	5強	6強	5弱	5強以下	6弱
217	佐久市	6強	6弱	6強	5強	6弱	5弱	5強以下	5強
218	千曲市	6強	6強	6強	6強	6弱	5弱	5強以下	5強
219	東御市	6強	6強	6強	6弱	5強	5弱	5強以下	5強
220	安曇野市	7	7	7	5強	6弱	5弱	5強以下	5強
303	小海町	6強	6強	6強	5強	6弱	5弱	5強以下	5強
304	川上村	6強	6弱	6強	5弱	6弱	5弱	5強以下	5強
305	南牧村	6強	6弱	6強	5強	6弱	5弱	5強以下	5強
306	南相木村	6弱	6弱	6弱	5弱	5強	5弱	5強以下	5強
307	北相木村	6弱	6弱	6弱	5弱	5強	5弱	5強以下	5強
309	佐久穂町	6強	6強	6強	5強	6弱	5弱	5強以下	5強
321	軽井沢町	6弱	6弱	6弱	5強	5強	5弱	5強以下	5弱
323	御代田町	6弱	6弱	5強	5強	5強	4	5強以下	5弱
324	立科町	6強	6強	6強	5強	6弱	5弱	5強以下	5強
349	青木村	7	7	6強	5強	5強	4	5強以下	5弱
350	長和町	6強	6強	6強	5強	6弱	5弱	5強以下	5強
361	下諏訪町	7	6強	7	5強	6強	5強	5強以下	6弱
362	富士見町	7	6弱	7	5弱	6弱	5弱	5強以下	5強
363	原村	7	6弱	7	5弱	6強	5弱	5強以下	5強
382	辰野町	7	6弱	7	5弱	6強	5弱	5強以下	6弱
383	箕輪町	6強	6弱	6強	5弱	6強	5弱	5強以下	6弱
384	飯島町	7	6弱	6強	5弱	7	5強	6弱	6強
385	南箕輪村	7	6弱	6強	5弱	7	5強	5強以下	6弱
386	中川村	7	5強	6弱	5弱	7	5強	6弱	6強
388	宮田村	7	6弱	6強	5弱	7	5強	6弱	6弱
402	松川町	7	5強	6弱	5弱	7	5強	6弱	6弱
403	高森町	7	5強	6弱	5弱	7	5強	6弱	6弱
404	阿南町	6強	5強	5強	4	6強	5強	6弱	6強
406	清内路村	6強	5弱	5弱	4	6強	4	5強以下	6強
407	阿智村	7	5弱	5強	4	7	5強	6弱	6強
409	平谷村	6強	5弱	5弱	4	6強	5弱	5強以下	6弱
410	根羽村	6強	5弱	5強	4	6強	5強	5強以下	6弱
411	下條村	7	5弱	5強	5弱	7	5強	6弱	6弱
412	売木村	6強	5弱	5弱	4	6強	5弱	5強以下	6弱
413	天龍村	6強	5弱	5強	4	6強	6弱	6弱	6弱
414	黍阜村	6強	5強	5強	5弱	6強	5強	6弱	6弱
415	喬木村	7	5強	6弱	5弱	7	5強	6弱	6強
416	豊丘村	7	5強	6弱	5弱	7	5強	6弱	6弱
417	大鹿村	6弱	5弱	6弱	4	6弱	5強	6弱	6弱
422	上松町	6強	6弱	6弱	5弱	6強	5弱	5強以下	6弱
423	南木曾町	7	5強	5強	4	6強	5弱	5強以下	7
425	木祖村	6強	6弱	6弱	5弱	6強	5弱	5強以下	6弱
429	王滝村	6強	5強	6弱	5弱	6弱	5弱	5強以下	6強
430	大桑村	6強	5強	6弱	5弱	6強	5弱	5強以下	6強
432	木曾町	6強	6弱	6弱	5弱	6強	5弱	5強以下	6弱
446	麻績村	7	7	6強	6弱	6弱	5弱	5強以下	5強
448	生坂村	7	7	6強	5強	5強	4	5強以下	5弱
449	波田町	7	6強	7	5弱	6弱	5弱	5強以下	5強
450	山形村	7	6強	7	5弱	6弱	5弱	5強以下	5強
451	朝日村	6強	6強	6強	5弱	6弱	5弱	5強以下	5強
452	筑北村	7	7	6強	6弱	6弱	5弱	5強以下	5強
481	池田町	7	7	7	6弱	6弱	5弱	5強以下	5強
482	松川村	7	7	7	5強	5強	4	5強以下	5強
485	白馬村	7	7	6強	6弱	5強	5弱	5強以下	5強
486	小谷村	7	7	6弱	6弱	5強	4	5強以下	5弱
521	坂城町	6強	6強	6強	6弱	5強	5弱	5強以下	5強
541	小布施町	6強	6強	6強	6強	6弱	5強	5強以下	5強
543	高山村	6弱	6弱	5強	6弱	5弱	4	5強以下	4
561	山ノ内町	6強	6弱	6弱	6強	5弱	4	5強以下	5弱
562	木島平村	6強	6弱	6弱	6強	5強	4	5強以下	5弱
563	野沢温泉村	6強	6弱	5強	6強	5弱	4	5強以下	5弱
581	信州新町	6強	6強	6弱	6強	5弱	4	5強以下	5弱
583	信濃町	6強	6強	6弱	6強	5強	5弱	5強以下	5弱
588	小川村	6強	6強	6弱	6強	5弱	4	5強以下	5弱
589	中条村	6強	6強	6弱	6強	5弱	4	5強以下	5弱
590	飯綱町	6強	6強	6弱	6強	5強	5弱	5強以下	5弱
602	栄村	6強	6弱	5強	6強	5弱	4	5強以下	4

## 市役所・役場別の地震発生確率

文部科学省地震調査研究推進本部

市役所・役場	30年以内に 震度6弱以上のゆれに 見舞われる確率(%)
	計算基準日 2012. 1. 1 確率(%)
天龍村役場	61.3%
諏訪市役所	58.9%
阿南町役場	55.6%
下諏訪町役場	54.1%
飯田市役所	49.6%
富士見町役場	46.7%
高森町役場	46.7%
(旧)上村役場	43.8%
原村役場	41.9%
駒ヶ根市役所	39.3%
喬木村役場	37.8%
豊丘村役場	35.5%
南箕輪村役場	32.2%
根羽村役場	31.6%
売木村役場	31.4%
箕輪町役場	30.1%
松川町役場	26.6%
伊那市役所	26.2%
(旧)豊野町役場	26.2%
飯島町役場	23.7%
阿智村役場	23.6%
(旧)浪合村役場	23.2%
大桑村役場	23.2%
平谷村役場	23.0%
佐久市役所	22.1%
中川村役場	21.3%
岡谷市役所	20.4%
(旧)清内路村役場	20.0%
(旧)高遠町役場	19.2%
東御市役所	18.3%
(旧)東部町役場	18.3%
松本市役所	18.2%
宮田村役場	17.9%
(旧)南信濃村役場	17.7%
辰野町役場	17.5%
茅野市役所	17.4%
(旧)長谷村役場	17.3%
(旧)豊科町役場	17.1%
(旧)三郷村役場	17.1%
安曇野市役所	17.1%
(旧)梓川村役場	16.7%
(旧)戸隠村役場	16.6%
(旧)穂高町役場	16.5%
(旧)堀金村役場	16.5%
塩尻市役所	16.5%
池田町役場	16.2%
南相木村役場	16.0%
松川村役場	15.8%
大町市役所	15.7%
白馬村役場	15.3%
小諸市役所	15.3%
御代田町役場	14.7%
(旧)四賀村役場	14.2%
北相木村役場	14.3%
山形村役場	14.2%
(旧)更埴市役所	14.1%
千曲市役所	14.1%
(旧)明科町役場	14.1%
生坂村役場	13.8%
(旧)上山田町役場	13.6%
小川村役場	13.2%
(旧)本城村役場	13.2%
(旧)坂北村役場	13.2%
筑北村役場	13.2%
波田町役場	13.1%

市役所・役場	30年以内に 震度6弱以上のゆれに 見舞われる確率(%)
	計算基準日 2012. 1. 1 確率(%)
立科町役場	13.1%
(旧)戸倉町役場	13.0%
(旧)美麻村役場	12.9%
(旧)八坂村役場	12.9%
(旧)鬼無里村役場	12.6%
小谷村役場	12.6%
坂城町役場	12.6%
泰阜村役場	12.5%
麻績村役場	12.2%
長野市役所	12.1%
信州新町役場	11.8%
(旧)坂井村役場	11.8%
大鹿村役場	11.8%
朝日村役場	11.5%
(旧)關田村役場	11.5%
(旧)大岡村役場	10.7%
(旧)檜川村役場	10.6%
木祖村役場	10.5%
(旧)山口村役場	10.4%
下條村役場	10.2%
(旧)武石村役場	9.9%
青木村役場	9.8%
(旧)浅科村役場	9.8%
(旧)中条村役場	9.1%
信濃町役場	9.1%
上田市役所	9.1%
(旧)長門町役場	9.1%
長和町役場	9.1%
(旧)安曇村役場	9.0%
(旧)臼田町役場	9.0%
須坂市役所	8.9%
(旧)丸子町役場	8.9%
南牧村役場	8.9%
南木曾町役場	8.9%
(旧)木曾福島町役場	8.8%
小布施町役場	8.7%
野沢温泉村役場	8.6%
川上村役場	8.2%
長野県庁	7.8%
(旧)日義村役場	7.8%
(旧)牟礼村役場	7.6%
飯綱町役場	7.6%
(旧)三水村役場	7.4%
(旧)奈川村役場	7.3%
(旧)和田村役場	7.3%
中野市役所	7.3%
木島平村役場	6.9%
上松町役場	6.7%
(旧)真田町役場	6.5%
(旧)北御牧村役場	6.5%
高山村役場	6.4%
(旧)望月町役場	6.4%
木曾町役場	6.2%
(旧)八千穂村役場	5.7%
山ノ内町役場	5.5%
(旧)佐久町役場	5.0%
佐久穂町役場	5.0%
小海町役場	4.9%
(旧)豊田村役場	4.4%
飯山市役所	4.4%
王滝村役場	3.9%
栄村役場	3.6%
(旧)三岳村役場	1.4%
軽井沢町役場	0.9%

表14 耐震診断結果及び耐震改修等の状況

合計:614

施設名	建物名	建築年 (S)	構造	階数		延べ面積 (㎡)	耐震年 診断 (H)	調査年 度	評価値		地震確率 (%) (凡例II)	地域区分 (凡例III)	用途区分 (凡例IV)	耐震の時期等 (凡例V)	耐震化等 の方法 (凡例VI)
				地上	地下				ランク (凡例I)						
八千穂中継所	中継所	56	RC	2	0	50	H14	-	D	-	5.7	4	①	-	-
三登山中継所	中継所	56	RC	2	0	50	H14	-	D	-	12.1	3	①	-	-
神の峯中継所	中継所	54	RC	2	0	50	H14	-	D	-	49.6	1	①	-	-
蛇峠中継所	中継所	54	RC	2	0	50	H14	-	D	-	23.0	4	①	-	-
台が峯中継所	中継所	55	RC	2	0	50	H14	-	D	-	7.8	4	①	-	-
山形中継所	中継所	55	RC	2	0	50	H14	-	D	-	14.2	2	①	-	-
栄中継所	中継所	56	RC	2	0	24	H14	-	D	-	3.6	3	①	-	-
県庁	本館棟	42	SRC	10	1	35964	H06	H20	a	0.38	7.8	3	①	(H25)	-
県庁	議会棟	43	RC・SRC	3	1	10378	H06	H20	a	0.41	7.8	3	①	(H25)	-
上田合庁	本館棟	46	RC	6	1	6808	H07	H19	A	0.43	9.1	4	①	(H27)	-
諏訪合庁	本館棟	48	S・SRC	6	1	7367	H07	-	a	0.37	58.9	1	①	(H22)	-
伊那合庁	本館棟	49	RC	5	1	11844	H07	H22	b	0.60	26.2	1	①	工事中	B
飯田合庁	本館棟	46	RC	6	1	8951	H07	H22	b	0.69	49.6	1	①	(H25)	-
木曾合庁	本館棟	57	RC	5	1	6680	H08	H22	b	0.93	8.8	4	①	工事中	B
大町合庁	本館棟	54	RC	5	1	8666	H08	H19	A	0.48	15.7	2	①	工事中	B
長野合庁	本館棟	35/40	RC	5	1	7427	H07	H19	A	0.27	12.1	3	①	(H22)	-
飯田合庁	別館棟	46	RC	3	0	1557.36	H17	-	B	0.63	49.6	1	①	(H25)	-
長野県社会福祉総合センター	事務所	47	RC	6	0	8716	H20	-	B	0.55	12.1	3	⑥	未定	F
西駒郷	あすなろ棟	43	RC	2	0	2561	H06	-	d	-	39.3	1	③	-	-
西駒郷	訓練棟 1	43	RC	1	0	824	H17	-	B	0.78	39.3	1	③	(H24)	-
西駒郷	訓練棟 2	43	RC	1	0	873	H17	-	B	0.67	39.3	1	③	(H20)	-
西駒郷	療育訓練棟 1	45	RC	1	0	911.98	H17	-	D	-	39.3	1	③	-	-
西駒郷	まつば寮 1	45	CB	1	0	399	H17	-	D	-	39.3	1	③	-	-
西駒郷	まつば寮 2	45	CB	1	0	398	H17	-	D	-	39.3	1	③	-	-
西駒郷	授産作業棟 1	44	S	1	0	424.45	H17	-	A	0.43	39.3	1	③	(H20)	-
西駒郷	第3作業棟	45	S	1	0	708.73	H17	-	A	0.32	39.3	1	③	(H20)	-
西駒郷	管理棟	43	RC	2	0	672.36	H17	-	C	1.23	39.3	1	③	-	W
西駒郷	体育館	44	RC	1	0	718.04	H17	-	B	0.90	39.3	1	③	(H24)	-
西駒郷	会館	44	RC	2	0	513.6	H17	-	B	0.86	39.3	1	③	(H24)	-
西駒郷	あかしやホーム	44	RC	2	0	517	H17	-	D	-	39.3	1	③	-	-
総合リハビリテーションセンター	機械棟	49	RC	1	0	436.22	H18	-	D	-	12.1	3	①	-	-
総合リハビリテーションセンター	管理医療棟	48	RC	3	0	2611.42	H18	-	C	1.10	12.1	3	①	-	W
総合リハビリテーションセンター	中央棟	48	RC	1	0	294	H19	-	D	-	12.1	3	①	-	-
総合リハビリテーションセンター	理学療法棟	48	RC	1	0	677.7	H18	-	D	-	12.1	3	①	-	-
総合リハビリテーションセンター	第2理学療法棟	48	RC	1	0	413.4	H18	-	D	-	12.1	3	①	-	-
総合リハビリテーションセンター	補装具製作棟	50	RC	1	0	359.9	H19	-	D	-	12.1	3	①	-	-
信濃学園	さつき寮	47	CB	2	0	417	H20	-	B	0.64	13.1	2	③	-	-
信濃学園	なかよし寮	54	RC	2	0	133	H20	-	D	-	13.1	2	③	-	-
須坂病院	北棟 (旧西棟)	55	RC	7	0	5993	H09	-	D	-	8.9	4	①	(H14)	-
阿南病院	本館	43	RC	5	0	5420	H19	H07	B	0.62	55.6	1	①	(H24)	-

表14-1



施設名	建物名	建築年度(S)	構造	階数		延べ面積(m <sup>2</sup> )	耐震年次診断(H)	調査年度	評価値		地震確率(%) (凡例II)	地域区分 (凡例III)	用途区分 (凡例IV)	耐震改修期等 (凡例V)	耐震化等の方法 (凡例VI)
				地上	地下				ランク (凡例I)						
阿南病院	精神科病棟	39	RC	2	0	1321	H07	—	D	—	55.6	1	①	(H17)	—
環境保全研究所 安茂里庁舎	本館	42	RC	3	0	2126	H20	—	C	1.03	12.1	3	①	—	W
環境保全研究所 安茂里庁舎	別館	49	RC	3	0	1195	H20	—	D	—	12.1	3	①	—	—
豊田終末処理場	管理本館	53	SRC	4	1	5135.49	H07	—	d	—	58.9	1	⑤	(H11)	—
千曲川流域下水道 建設事務所南俣庁舎	庁舎	44	RC	3	0	1020	H20	—	B	0.68	12.1	3	⑤	H27	B
農業大学校	体育館	46	S	1	0	907.2	H20	—	B	0.72	12.1	3	②	(H25)	—
農業大学校(小諸)	本館棟	56	RC	2	0	1069.74	H21	—	B	0.67	15.3	5	②	(H24)	—
農業総合試験場	講堂	55	S	2	0	1143	H20	—	D	—	8.9	4	②	—	—
古谷ダム管理事務所	庁舎	56	RC	2	0	208.49	H21	—	C	1.00	5.0	4	⑤	—	W
湯川ダム管理所	庁舎	51	RC	2	0	205.47	H21	—	D	—	14.7	5	⑤	—	—
松本平広域公園 陸上競技場	競技場	53	RC	3	0	3872	H07	—	d	—	18.2	2	⑥	(H12)	—
裾花ダム管理事務所	庁舎	44	RC	2	0	341	H20	—	B	0.97	12.1	3	⑤	(H24)	—
奥裾花ダム管理事務所	庁舎	53	RC	2	0	333	H20	—	D	—	12.6	3	⑤	—	—
飯山照丘高校	屋内運動場	44	S	1	0	697	H20	—	A	0.32	4.4	3	④	(H21)	—
飯山照丘高校	混合教室棟	54	RC	5	0	4464	H20	—	B	0.88	4.4	3	④	(H21)	—
飯山照丘高校	格技室	55	S	1	0	424	H20	—	A	0.40	4.4	3	④	(H21)	—
飯山北高校	特別教室棟	36	RC	3	0	1917	H20	—	B	0.50	4.4	3	④	(H26)	—
飯山北高校	管理普通教室棟	37	RC	3	0	2464	H20	—	B	0.62	4.4	3	④	(H26)	—
飯山北高校	管理普通教室棟	42	RC	3	0	618	H20	—	B	0.62	4.4	3	④	(H26)	—
飯山北高校	家庭科・視聴覚教室棟	49	S	2	0	599	H20	—	A	0.27	4.4	3	④	(H26)	—
下高井農林高校	管理普通教室棟	39	RC	3	0	2425	H21	—	B	0.50	6.9	4	④	(H22)	—
下高井農林高校	特別教室棟	40	RC	2	0	1131	H21	—	C	1.02	6.9	4	④	—	W
下高井農林高校	農場管理棟	41	RC	2	0	790	H21	—	B	0.97	6.9	4	④	(H26)	—
下高井農林高校	作業室棟	43	S	1	0	381	H21	—	C	1.08	6.9	4	④	—	W
下高井農林高校	屋内運動場	40	S	2	0	1042	H20	—	B	0.78	6.9	4	②	H27	E
下高井農林高校	格技室	50	S	1	0	350	H20	—	B	0.50	6.9	4	②	(H21)	—
中野高校	屋内運動場	40	S	1	0	1013	H20	—	A	0.35	7.3	3	②	(H21)	—
中野高校	教室棟	49/50	RC	4	0	3071	H20	—	D	—	7.3	3	④	—	—
中野高校	屋内運動場	50	S	2	0	1646	H20	—	B	0.63	7.3	3	②	(H21)	—
中野高校	格技室	50	S	1	0	360	H20	—	D	—	7.3	3	④	—	—
中野高校	特別教室棟	51	RC	3	0	2318	H20	—	D	—	7.3	3	④	—	—
中野立志館高校	特別教室棟土木棟1期	39	RC	2	0	401	H18	—	D	—	7.3	3	④	(H19)	—
中野立志館高校	特別教室棟土木棟2期	40	RC	2	0	354	H18	—	B	0.85	7.3	3	④	(H20)	—
中野立志館高校	特別教室棟電気棟	39	RC	2	0	882	H18	—	D	—	7.3	3	④	(H19)	—
中野立志館高校	特別教室棟電算棟	48	RC	2	0	330	H18	—	D	—	7.3	3	④	—	—
中野立志館高校	混合教室棟	51/52	RC	4	0	2589	H20	—	C	1.02	7.3	3	④	—	W
中野立志館高校	体育館	54	S	2	0	1646	H20	—	A	0.25	7.3	3	②	(H21)	—
須坂東高校	特別教室棟	46/47	RC	3	0	2561	H20	—	D	—	8.9	4	②	—	—
須坂東高校	管理普通教室棟	47	RC	3	0	2606	H20	—	D	—	8.9	4	②	—	—
須坂東高校	屋内体育館	48	S	2	0	1302	H20	—	B	0.67	8.9	4	②	(H24)	—
須坂東高校	格技室	54	S	1	0	360	H21	—	D	—	8.9	4	④	—	—
須坂高校	大体育館	46	S	2	0	1428	H20	—	A	0.30	8.9	4	②	(H21)	—

表14-2

施設名	建物名	建築年度(S)	構造	階数		延べ面積(m <sup>2</sup> )	耐震年度(H)	調査年度	評価値 ランク (凡例Ⅰ)	地震確率 (%) (凡例Ⅱ)	地域区分 (凡例Ⅲ)	用途区分 (凡例Ⅳ)	耐震改修期等 (凡例Ⅴ)	耐震の方法 (凡例Ⅵ)	
				地上	地下										
須坂高校	普通教室棟	49	RC	4	0	1026	H20	—	B	0.92	8.9	4	②	(H26)	—
須坂高校	格技室	49	S	1	0	340	H21	—	A	0.27	8.9	4	④	(H22)	—
須坂高校	混合教室棟	56	RC	4	0	1822	H20	—	B	0.85	8.9	4	②	(H26)	—
須坂高校	昇降口棟	56	RC	2	0	483	H21	—	D	—	8.9	4	④	—	—
須坂高校	芸術科棟	56	RC	2	0	395	H21	—	D	—	8.9	4	④	—	—
須坂園芸高校	管理教室棟	36	RC	2	0	682	H20	—	D	—	8.9	4	②	—	—
須坂園芸高校	普通教室棟	39	RC	2	0	162	H20	—	D	—	8.9	4	②	—	—
須坂園芸高校	混合教室棟	43	RC	3	0	2309	H20	—	B	0.83	8.9	4	②	(H25)	—
須坂園芸高校	昇降口棟	44	S	2	0	360	H21	—	A	0.22	8.9	4	④	H27	C
須坂園芸高校	屋内運動場	42	S	1	0	905	H20	—	A	0.48	8.9	4	②	(H22)	—
須坂園芸高校	造園実習室	45	S	1	0	206	H21	—	B	0.52	8.9	4	④	(H25)	—
須坂園芸高校	第一農業本館	41	RC	3	0	885	H21	—	B	0.62	8.9	4	④	(H25)	—
須坂園芸高校	第二農業本館	41	RC	2	0	265	H21	—	B	0.73	8.9	4	④	(H26)	—
須坂園芸高校	農業実習棟	55	S	2	0	490	H19	—	B	0.85	8.9	4	④	(H20)	—
北部高校	屋内運動場	39	S	2	0	1071	H21	—	A	0.10	7.6	4	④	H27	E
北部高校	武道場	47	S	1	0	250	H21	—	B	0.25	7.6	4	④	(H22)	—
北部高校	混合教室棟	53	RC	4	0	3160	H21	—	B	0.62	7.6	4	④	(H24)	—
北部高校	大体育館	55	S	2	0	1682	H21	—	A	0.12	7.6	4	④	(H22)	—
長野吉田高校	特別教室棟	38	RC	3	0	1167	H13	—	D	—	12.1	3	④	(H14)	—
長野吉田高校	屋内運動場	41	S	1	0	1419	H20	—	A	0.22	12.1	3	④	(H21)	—
長野吉田高校	普通教室棟	48	RC	4	0	1875	H20	—	B	0.87	12.1	3	④	工事中	B
長野吉田高校	普通教室棟	47	RC	5	0	2138	H20	—	B	0.87	12.1	3	④	工事中	B
長野西高校	屋内運動場	33	S	2	0	931	H20	—	A	0.25	12.1	3	④	(H26)	—
長野西高校	校用技師室他	47	S	1	0	276	H20	—	D	—	12.1	3	④	—	—
長野西高校	混合教室棟	56	RC	5	0	3542	H20	—	C	1.00	12.1	3	④	—	W
長野商業高校	普通教室棟	46	RC	3	0	2199	H20	—	B	0.53	12.1	3	④	(H24)	—
長野商業高校	管理棟	47	RC	2	0	1142	H20	—	B	0.73	12.1	3	④	(H26)	—
長野商業高校	特別教室棟	47	RC	4	0	2326	H20	—	B	0.55	12.1	3	④	(H25)	—
長野商業高校	屋内運動場	48	S	2	0	1504	H20	—	B	0.60	12.1	3	④	(H23)	—
長野商業高校	特別教室棟	48	RC	2	0	1197	H20	—	D	—	12.1	3	④	—	—
長野商業高校	小体育館	55	S	1	0	640	H20	—	B	0.85	12.1	3	④	(H26)	—
長野東高校	普通教室棟	50	RC	4	0	3523	H20	—	B	0.72	12.1	3	④	工事中	B
長野東高校	特別教室棟	50/51	RC	3	0	1908	H20	—	B	0.75	12.1	3	④	(H26)	—
長野東高校	体育館	50	S	2	0	1646	H20	—	A	0.43	12.1	3	④	(H21)	—
長野東高校	管理棟	51	S	2	0	1620	H20	—	B	0.88	12.1	3	④	(H26)	—
長野東高校	小体育館	55	S	2	0	1062	H20	—	A	0.47	12.1	3	④	(H21)	—
長野工業高校	土建実習棟	40	S	1	0	624	H20	—	B	0.57	12.1	3	④	(H23)	—
長野工業高校	土建棟	40	RC	3	0	1823	H20	—	B	0.53	12.1	3	④	(H23)	—
長野工業高校	化学棟	40	RC	3	0	1829	H20	—	B	0.6	12.1	3	④	(H23)	—
長野工業高校	機電棟	40	RC	3	0	1843	H20	—	B	0.52	12.1	3	④	(H23)	—
長野工業高校	機電実習棟	40	S	1	0	1267	H20	—	B	0.65	12.1	3	④	(H23)	—
長野工業高校	昇降口棟	40	RC	3	0	574	H20	—	A	0.17	12.1	3	④	(H21)	—

表14-3

施設名	建物名	建築 年 度 (S)	構造	階 数		延 べ 面 積 ( $m^2$ )	耐 震 年 度 診 断 (H)	調 査 年 度	評 価 値		地 震 確 率 (%) (凡例II)	地 域 区 分 (凡例III)	用 途 区 分 (凡例IV)	耐 震 改 修 期 等 (凡例V)	耐 震 化 等 の 方 法 (凡例VI)
				地 上	地 下				ラ ン ク (凡例I)						
長野工業高校	渡り廊下	40	RC	3	0	619	H20	—	B	0.95	12.1	3	④	工事中	B
長野工業高校	管理棟	40	RC	4	0	2619	H11	—	D	—	12.1	3	④	(H12)	—
長野工業高校	混合教室棟	40	RC	4	0	2565	H13	—	D	—	12.1	3	④	(H15)	—
長野工業高校	屋内運動場	41	S	1	0	1453	H20	—	A	0.40	12.1	3	④	(H21)	—
長野工業高校	格技室	43	S	1	0	760	H20	—	D	—	12.1	3	④	—	—
長野工業高校	会議室・食堂	45	S	2	0	379	H20	—	B	0.72	12.1	3	④	(H21)	—
長野西高校中条校	管理混合教室棟	30	RC	3	0	1839	H21	—	A	0.12	9.1	4	④	(H22)	—
長野西高校中条校	屋内運動場	40	S	2	0	963	H20	—	B	0.57	9.1	4	②	(H24)	—
長野西高校中条校	混合教室棟	51/52	RC	3	0	1242	H21	—	C	1.10	9.1	4	④	—	W
長野西高校中条校	格技室	54	RC	2	0	446	H21	—	D	—	9.1	4	④	—	—
篠ノ井高校	北校舎	56	RC	5	0	3333	H20	—	B	0.82	12.1	3	④	(H26)	—
篠ノ井高校	昇降口棟	56	RC	2	0	809	H20	—	D	—	12.1	3	④	—	—
更級農業高校	管理特別教室棟	38	RC	3	0	2318	H13	—	D	—	12.1	3	④	(H14)	—
更級農業高校	管理特別教室棟	38/39	RC	2	0	648	H20	—	D	—	12.1	3	④	—	—
更級農業高校	屋内運動場	39	S	2	0	816	H20	—	B	0.73	12.1	3	④	(H24)	—
更級農業高校	特別教室棟	46/47	RC	2	0	642	H20	—	D	—	12.1	3	④	—	—
更級農業高校	格技室	51	S	1	0	360	H20	—	D	—	12.1	3	④	—	—
更級農業高校	特別教室棟	52	S	2	0	435	H20	—	B	0.65	12.1	3	④	(H24)	—
更級農業高校	特別活動施設	50	R C	2	0	484	H20	—	D	—	12.1	3	④	—	—
松代高校	管理棟	42	RC	2	0	1793	H20	—	B	0.71	12.1	3	④	(H26)	—
松代高校	教室棟	43	RC	3	0	2661	H20	—	B	0.69	12.1	3	④	(H26)	—
松代高校	体育館	43	S	2	0	1064	H20	—	B	0.70	12.1	3	②	(H24)	—
松代高校	武道場	44	S	1	0	397	H20	—	B	0.93	12.1	3	④	(H26)	—
松代高校	美術室	48	S	1	0	275	H20	—	B	0.95	12.1	3	④	(H26)	—
屋代高校	屋内運動場	42	S	2	0	1556	H20	—	B	0.68	14.1	4	②	(H24)	—
屋代高校	教室棟	49	RC	3	0	1283	H21	—	C	1.22	14.1	4	④	—	W
屋代高校	昇降口・教室棟	52	RC	2	0	453	H21	—	D	—	14.1	4	④	—	—
屋代高校	教室棟	54	RC	3	0	879	H21	—	B	0.70	14.1	4	④	(H24)	—
屋代南高校	管理棟	45	RC	3	0	1810	H21	—	B	0.83	14.1	4	④	(H26)	—
屋代南高校	昇降口棟	45	RC	2	0	340	H21	—	B	0.83	14.1	4	④	(H26)	—
屋代南高校	普通教室棟	44	RC	3	0	1532	H21	—	B	0.72	14.1	4	④	(H26)	—
屋代南高校	普通教室棟	37	RC	3	0	1154	H21	—	B	0.53	14.1	4	④	(H23)	—
屋代南高校	体育館	43	S	2	0	908	H20	—	B	0.98	14.1	4	②	(H25)	—
坂城高校	屋内運動場	41	S	2	0	1169	H21	—	A	0.37	12.6	4	④	H27	E
坂城高校	管理普通教室棟	53	RC	4	0	3259	H21	—	B	0.96	12.6	4	④	(H27)	—
上田千曲高校	大体育館	48	S	2	0	1820	H20	—	A	0.40	9.1	4	②	(H21)	—
上田千曲高校	普通教室棟	49	RC	3	0	2198	H20	—	D	—	9.1	4	②	—	—
上田千曲高校	普通教室棟	49	RC	3	0	2193	H20	—	C	1.12	9.1	4	②	—	W
上田千曲高校	管理棟	50	RC	2	0	1663	H21	—	A	0.45	9.1	4	④	(H22)	—
上田千曲高校	電気科棟	50	RC	3	0	1445	H21	—	C	1.02	9.1	4	④	—	W
上田千曲高校	建築科棟	51	RC	3	0	1132	H21	—	A	0.43	9.1	4	④	(H22)	—
上田千曲高校	建築科棟	51	S	2	0	239	H21	—	A	0.43	9.1	4	④	(H22)	—

表14-4

施設名	建物名	建築年度(S)	構造	階数		延べ面積(m <sup>2</sup> )	耐震年度(H)	調査年度	評価値		地震確率(%) (凡例II)	地域区分 (凡例III)	用途区分 (凡例IV)	耐震改修期等 (凡例V)	耐震化等 (凡例VI)
				地上	地下				ランク (凡例I)						
上田千曲高校	機械科棟	52	RC	2	0	1183	H21	—	D	—	9.1	4	④	—	—
上田千曲高校	機械科棟	52	S	1	0	774	H21	—	C	1.13	9.1	4	④	—	W
上田千曲高校	商業・家庭科棟	53	RC	3	0	1550	H21	—	B	0.83	9.1	4	④	(H26)	—
上田千曲高校	格技室	54	S	1	0	360	H21	—	A	0.17	9.1	4	④	(H22)	—
上田高校	管理特別教室棟	55	RC	3	0	3631	H21	—	B	0.88	9.1	4	④	工事中	B
上田高校	屋内運動場	56	S	2	0	1665	H21	—	A	0.38	9.1	4	④	(H22)	—
上田高校	特別活動施設	39	RC	2	0	740	H21	—	B	0.63	9.1	4	④	(H22)	—
上田高校	普通教室棟	51/52	RC	4	0	2621	H21	—	B	0.75	9.1	4	④	(H26)	—
上田染谷丘高校	特別教室棟	43	RC	3	0	2180	H20	—	B	0.65	9.1	4	②	(H25)	—
上田染谷丘高校	屋内運動場	44	S	2	0	1500	H20	—	A	0.30	9.1	4	②	(H21)	—
上田染谷丘高校	管理棟	44	RC	3	0	2693	H21	—	B	0.77	9.1	4	④	(H26)	—
上田染谷丘高校	普通教室棟	44	RC	3	0	2565	H11	—	D	—	9.1	4	②	(H12)	—
上田染谷丘高校	屋内運動場	48	S	2	0	962	H20	—	A	0.35	9.1	4	②	(H21)	—
上田染谷丘高校	格技室	51	S	1	0	360	H21	—	A	0.42	9.1	4	④	(H22)	—
上田東高校	管理普通教室棟	37	RC	3	0	2594	H21	—	B	0.90	9.1	4	④	(H26)	—
上田東高校	特別教室棟	36	RC	3	0	1580	H21	—	B	0.53	9.1	4	④	(H23)	—
上田東高校	昇降口・渡り廊下	37	RC	2	0	345	H21	—	B	0.53	9.1	4	④	(H23)	—
上田東高校	図書館	46	RC	1	0	371	H21	—	D	—	9.1	4	④	—	—
上田東高校	屋内運動場	49	S	1	0	1140	H21	—	A	0.32	9.1	4	④	(H22)	—
上田東高校	格技室	50	S	1	0	349	H21	—	A	0.32	9.1	4	④	(H22)	—
上田東高校	第3校舎	53	RC	3	0	1342	H21	—	D	—	9.1	4	④	—	—
丸子修学館高校	普通教室棟	49/50	RC	4	0	2729	H20	—	C	1.02	9.1	4	②	—	W
丸子修学館高校	屋内運動場	36	S	1	0	1184	H20	—	A	0.20	9.1	4	②	(H24)	—
丸子修学館高校	管理特別教室棟	51/52	RC	3	0	3615	H20	—	B	0.55	9.1	4	②	(H23)	—
丸子修学館高校	格技室	53	S	1	0	360	H21	—	D	—	9.1	4	④	—	—
丸子修学館高校	商業家庭科棟	54	RC	3	0	1676	H21	—	B	—	9.1	4	④	(H22)	—
丸子修学館高校	農業機械実習棟	54	S	1	0	203	H21	—	D	—	9.1	4	④	—	—
丸子修学館高校	普通教室棟	56	RC	2	0	429	H20	—	D	—	9.1	4	②	—	—
丸子修学館高校	体育館	55	S	2	0	1665	H20	—	A	0.18	9.1	4	②	(H21)	—
東御清翔高校	管理教室棟	44/61	RC・S	3	0	2890	H21	—	B	0.67	18.3	4	④	H28	C
東御清翔高校	特別教室棟	37	RC	2	0	1112	H21	—	B	0.78	18.3	4	④	H27	C
東御清翔高校	屋内運動場	45	S	2	0	1072	H20	—	B	0.65	18.3	4	②	(H24)	—
東御清翔高校	格技室	53	S	1	0	360	H21	—	A	0.22	18.3	4	④	(H22)	—
蓼科高校	教室棟	37/38	RC	3	0	2090	H21	—	B	0.73	13.1	4	④	(H26)	—
蓼科高校	体育館	38	S	2	0	973	H20	—	A	0.15	13.1	4	②	(H21)	—
蓼科高校	管理棟	38	RC	2	0	891	H21	—	B	0.77	13.1	4	④	H27	B
蓼科高校	格技室	45	S	1	0	239	H21	—	D	—	13.1	4	④	—	—
望月高校	屋内運動場	38	S	2	0	856	H21	—	A	0.25	6.4	4	④	H27	E
望月高校	格技室	45	S	1	0	250	H21	—	B	0.85	6.4	4	④	(H26)	—
望月高校	管理棟	49	RC	4	0	1712	H21	—	B	0.88	6.4	4	④	(H26)	—
望月高校	混合教室棟	51/52	RC	4	0	2416	H21	—	B	0.92	6.4	4	④	(H26)	—
小諸商業高校	体育館	34	S	2	0	893	—	—	D	—	15.3	5	④	(H20)	—

表14-5

施設名	建物名	建築年度(S)	構造	階数		延べ面積(m <sup>2</sup> )	耐震年度(H)	調査年度	評価値		地震確率(%) (凡例II)	地域区分 (凡例III)	用途区分 (凡例IV)	耐震改修期等 (凡例V)	耐震化等の方法 (凡例VI)
				地上	地下				ランク (凡例I)						
小諸商業高校	武道場	41	S	1	0	431	-	-	D	-	15.3	5	④	(H20)	-
軽井沢高校	混合教室棟	37/40	RC	2	0	960	H21	-	D	-	0.9	5	④	-	-
軽井沢高校	屋内運動場	40	S	2	0	1230	H22	-	A	0.17	0.9	5	②	(H23)	-
軽井沢高校	格技室	48	S	1	0	290	H21	-	A	0.18	0.9	5	④	(H22)	-
軽井沢高校	教室棟	49/53	S	2	0	421	H21	-	A	0.32	0.9	5	④	(H22)	-
軽井沢高校	混合教室棟	55	RC	3	0	2232	H21	-	B	0.77	0.9	5	④	(H26)	-
軽井沢高校	混合教室棟	55	RC	3	0	797	H21	-	B	0.95	0.9	5	④	(H26)	-
軽井沢高校	混合教室棟	57	RC	3	0	848	H21	-	D	-	0.9	5	④	-	-
佐久平総合技術高校 (浅間キャンパス)	屋内運動場	38	S	2	0	986	H21	-	A	0.20	22.1	4	④	(H23)	-
佐久平総合技術高校 (浅間キャンパス)	混合教室棟	39	RC	3	0	2180	H13	-	D	-	22.1	4	④	(H14)	-
佐久平総合技術高校 (浅間キャンパス)	管理普通教室棟	38	RC	3	0	2218	H21	-	A	0.48	22.1	4	④	(H23)	-
佐久平総合技術高校 (浅間キャンパス)	農場管理棟	40	RC	2	0	891	H21	-	D	-	22.1	4	④	-	-
佐久平総合技術高校 (浅間キャンパス)	農機具実習室	40	S	1	0	292	H21	-	C	1.07	22.1	4	④	-	W
佐久平総合技術高校 (浅間キャンパス)	実習棟	40	RC	1	0	216	H21	-	A	0.22	22.1	4	④	(H25)	-
佐久平総合技術高校 (浅間キャンパス)	武道場	47	S	1	0	250	H21	-	B	0.90	22.1	4	④	(H26)	-
岩村田高校	化学物理棟	37	RC	2	0	623	H21	-	B	0.57	22.1	4	④	(H23)	-
岩村田高校	機械実習棟	37	S	1	0	364	H21	-	A	0.48	22.1	4	④	(H26)	-
岩村田高校	電気棟	39	S	1	0	360	H21	-	C	1.13	22.1	4	④	-	-
岩村田高校	機械棟	39	S	1	0	346	H21	-	A	0.42	22.1	4	④	(H26)	-
岩村田高校	電気棟	39/40	RC	2	0	670	H21	-	C	1.05	22.1	4	④	-	-
岩村田高校	屋内運動場	43	S	2	0	1133	H21	-	B	0.53	22.1	4	④	(H23)	-
岩村田高校	格技室	53	S	1	0	360	H21	-	C	1.05	22.1	4	④	-	W
岩村田高校	普通教室棟	53	RC	4	0	1683	H21	-	B	0.90	22.1	4	④	工事中	B
岩村田高校	屋内運動場	55	S	1	0	672	H21	-	A	0.45	22.1	4	④	(H22)	-
野沢北高校	特別普通教室棟	37	RC	3	0	641	H07	-	d	-	22.1	4	④	(H08)	-
野沢北高校	特別普通教室棟	38	RC	3	0	898	H07	-	d	-	22.1	4	④	(H08)	-
野沢北高校	特別普通教室棟	49	RC	3	0	528	H21	-	B	0.73	22.1	4	④	(H26)	-
野沢北高校	管理普通棟	39	RC	3	0	2475	H12	-	D	-	22.1	4	④	(H13)	-
野沢北高校	屋内運動場	40	S	2	0	1042	H21	-	A	0.15	22.1	4	④	(H22)	-
野沢北高校	武道場	53	S	1	0	360	H21	-	B	0.50	22.1	4	④	(H22)	-
野沢南高校	管理普通教室棟	46/47	RC	3	0	2808	H21	-	B	0.78	22.1	4	④	(H26)	-
野沢南高校	食堂	47	S	1	0	209	H21	-	C	1.07	22.1	4	④	-	W
野沢南高校	体育館	47	S	1	0	1573	H21	-	B	0.77	22.1	4	④	(H26)	-
野沢南高校	混合教室棟	47	RC	3	0	2936	H21	-	C	1.13	22.1	4	④	-	W
野沢南高校	生徒会室	47	S	2	0	86	H21	-	D	-	22.1	4	④	-	-
野沢南高校	特別教室棟	49	RC	2	0	342	H21	-	C	1.08	22.1	4	④	-	W
野沢南高校	武道場	54	S	1	0	360	H21	-	A	0.43	22.1	4	④	(H22)	-
佐久平総合技術高校 (臼田キャンパス)	管理棟	44/45	RC	3	0	1196	H21	-	A	0.33	22.1	4	④	(H23)	-
佐久平総合技術高校 (臼田キャンパス)	普通教室棟・北1、2	37/45	RC	3	0	644	H21	-	B	0.65	22.1	4	④	(H24)	-
佐久平総合技術高校 (臼田キャンパス)	普通教室棟・北3	46	RC	3	0	788	H21	-	B	0.60	22.1	4	④	(H24)	-
佐久平総合技術高校 (臼田キャンパス)	特別教室棟・中	43/44	RC	3	0	1682	H21	-	A	0.45	22.1	4	④	(H24)	-
佐久平総合技術高校 (臼田キャンパス)	普通教室棟・南	45	RC	3	0	2181	H21	-	B	0.53	22.1	4	④	(H25)	-

表14-6

施設名	建物名	建築年度(S)	構造	階数		延べ面積(m <sup>2</sup> )	耐震年度(H)	調査年度	評価値 ランク (凡例Ⅰ)	地震確率 (凡例Ⅱ)	地域区分 (凡例Ⅲ)	用途区分 (凡例Ⅳ)	耐震改修期等 (凡例Ⅴ)	耐震の方法 (凡例Ⅵ)	
				地上	地下										
佐久平総合技術高校 (臼田キャンパス)	屋内運動場	45	S	2	0	1513	H20	—	A	0.32	22.1	4	②	(H21)	—
佐久平総合技術高校 (臼田キャンパス)	機械工場棟	43	S	2	0	924	H21	—	A	0.22	22.1	4	④	(H24)	—
佐久平総合技術高校 (臼田キャンパス)	農業管理棟	43	RC	2	0	720	H21	—	B	0.55	22.1	4	④	(H25)	—
佐久平総合技術高校 (臼田キャンパス)	第1実習室棟	43	W	2	0	726	H21	—	A	0.37	22.1	4	④	(H22)	—
佐久平総合技術高校 (臼田キャンパス)	格技室	47	S	1	0	250	H21	—	A	0.33	22.1	4	④	(H23)	—
佐久平総合技術高校 (臼田キャンパス)	屋内運動場	56	S	1	0	672	H20	—	B	0.80	22.1	4	②	(H26)	—
小海高校	混合教室棟	53	RC	3	0	1943	H20	—	B	0.95	4.9	4	②	(H26)	—
小海高校	格技室	54	S	1	0	360	H20	—	C	1.00	4.9	4	②	—	W
小海高校	体育館	54	S	2	0	2073	H20	—	A	0.18	4.9	4	②	(H21)	—
小海高校	管理特別教室棟	54	RC	3	0	2107	H20	—	B	0.90	4.9	4	②	(H26)	—
富士見高校	管理教室棟	39	RC	3	0	2239	H13	—	D	—	46.7	1	④	(H14)	—
富士見高校	特別教室棟	40	RC	2	0	1368	H16	—	D	—	46.7	1	④	—	—
富士見高校	屋内運動場 小	40	S	2	0	1036	H16	—	C	1.07	46.7	1	②	—	W
富士見高校	普通教室棟	50	S	2	0	188	H16	—	D	—	46.7	1	④	(H19)	—
富士見高校	農材具実習室	51	S	1	0	292	H16	—	D	—	46.7	1	④	(H19)	—
茅野高校	管理教室棟	43	RC	3	0	2642	H16	—	B	0.60	17.4	1	④	(H21)	—
茅野高校	特別教室棟	43	RC	2	0	1656	H17	—	D	—	17.4	1	④	—	—
茅野高校	武道場	45	S	1	0	250	H17	—	D	—	17.4	1	④	—	—
茅野高校	屋内運動場小	43	S	2	0	1111	H17	—	D	—	17.4	1	④	(H19)	—
茅野高校	音楽室	46	S	2	0	326	H17	—	D	—	17.4	1	④	—	—
諏訪実業高校	屋内運動場第2	42/43	S	2	0	1029	H16	—	A	0.28	58.9	1	②	(H22)	—
諏訪清陵高校	格技室	52	RC	2	0	444	H17	—	D	—	58.9	1	④	(H19)	—
諏訪二葉高校	屋内運動場小	53	S	3	0	1265	H16	—	D	—	58.9	1	②	(H19)	—
下諏訪向陽高校	普通教室棟	55	RC	4	0	3760	H16	—	D	—	54.1	1	④	(H19)	—
下諏訪向陽高校	小体育館、格技室棟	55	RC	2	0	1356	H17	—	D	—	54.1	1	④	(H19)	—
下諏訪向陽高校	普通教室棟	55	RC	3	0	3047	H17	—	D	—	54.1	1	④	—	—
下諏訪向陽高校	大体育館	56	S	2	0	1683	H17	—	D	—	54.1	1	④	(H19)	—
岡谷南高校	体育館大	54	S	2	0	1649	H17	—	D	—	20.4	1	④	(H19)	—
岡谷南高校	混合教室棟南校舎	55	S	3	0	2111	H17	—	B	0.67	20.4	1	④	(H21)	—
岡谷南高校	混合教室棟中校舎	55	S	3	0	2708	H17	—	B	0.70	20.4	1	④	(H25)	—
岡谷南高校	昇降口、武道場	55	S	2	0	768	H17	—	A	0.40	20.4	1	④	(H20)	—
岡谷南高校	管理特別教室棟	55	RC	3	0	2017	H17	—	D	—	20.4	1	④	—	—
岡谷工業高校	屋内運動場第2	39	S	2	0	1168	H17	—	A	0.23	20.4	1	④	(H20)	—
岡谷工業高校	混合教室棟	51	RC	4	0	1188	H17	—	D	—	20.4	1	④	(H19)	—
岡谷工業高校	混合教室棟	52	RC	4	0	1541	H17	—	D	—	20.4	1	④	(H19)	—
岡谷工業高校	武道場	53	S	1	0	360	H17	—	D	—	20.4	1	④	(H19)	—
岡谷工業高校	特別教室棟1	55	S	1	0	240	H17	—	D	—	20.4	1	④	(H19)	—
岡谷工業高校	特別教室棟2	55	RC	3	0	1528	H17	—	D	—	20.4	1	④	(H19)	—
岡谷工業高校	特別教室棟3	56	RC	3	0	2163	H17	—	D	—	20.4	1	④	(H19)	—
岡谷工業高校	特別教室棟4	57	RC	3	0	1522	H17	—	D	—	20.4	1	④	(H19)	—
辰野高校	屋内運動場第1	40	S	2	0	1201	H17	—	A	0.28	17.5	1	④	(H20)	—
辰野高校	管理教室棟	44	RC	3	0	1582	H16	—	B	0.60	17.5	1	④	(H25)	—

表14-7

施設名	建物名	建築年度(S)	構造	階数		延べ面積(m <sup>2</sup> )	耐震年度(H)	調査年度	評価値		地震確率(%) (凡例II)	地域区分 (凡例III)	用途区分 (凡例IV)	耐震改修期等 (凡例V)	耐震の方法 (凡例VI)
				地上	地下				ランク (凡例I)						
辰野高校	管理教室棟	45	RC	4	0	1203	H16	—	B	0.60	17.5	1	④	(H25)	—
箕輪進修高校	格技室	42	S	1	0	232	H16	—	D	—	30.1	1	④	(H19)	—
箕輪進修高校	特別教室棟	38	RC	2	0	392	H16	—	C	1.03	30.1	1	④	(H20)	—
箕輪進修高校	機械実習棟 1	37	S	1	0	364	H16	—	B	0.95	30.1	1	④	(H26)	—
箕輪進修高校	機械実習棟 1 増築	39	S	1	0	253	H16	—	D	—	30.1	1	④	—	—
箕輪進修高校	機械実習棟 2	38	S	1	0	400	H16	—	B	0.72	30.1	1	④	(H26)	—
箕輪進修高校	機械実習棟 2 別棟	39	S	1	0	253	H16	—	D	—	30.1	1	④	—	—
箕輪進修高校	電気室棟	39	RC	2	0	913	H16	—	D	—	30.1	1	④	—	—
箕輪進修高校	屋内運動場第 1	48	S	2	0	1282	H16	—	D	—	30.1	1	②	(H19)	—
箕輪進修高校	教室棟・管理教室棟	56/57	RC	4	0	3005	H16	—	D	—	30.1	1	④	—	—
上伊那農業高校	定・屋内運動場	37	S	1	0	1056	H16	—	B	0.50	32.2	1	④	(H24)	—
上伊那農業高校	特別教室棟	47	RC	2	0	1150	H16	—	B	0.88	32.2	1	④	工事中	B
上伊那農業高校	普通教室棟	47	RC	2	0	2379	H16	—	B	0.97	32.2	1	④	工事中	B
上伊那農業高校	実習棟 2 号棟	48	S	1	0	979	H16	—	D	—	32.2	1	④	—	—
上伊那農業高校	実習棟 1 号棟	48	S	1	0	753	H16	—	D	—	32.2	1	④	—	—
上伊那農業高校	実習棟 3 号棟	48	S	1	0	700	H16	—	D	—	32.2	1	④	—	—
上伊那農業高校	体育館	48	S	1	0	913	H16	—	D	—	32.2	1	②	(H19)	—
上伊那農業高校	管理棟	48	RC	2	0	2291	H16	—	C	1.00	32.2	1	④	—	W
上伊那農業高校	農業実習棟	49	S	1	0	448	H16	—	D	—	32.2	1	④	(H19)	—
上伊那農業高校	農業 4 号棟	49	S	1	0	360	H16	—	D	—	32.2	1	④	(H19)	—
上伊那農業高校	格技室	50	S	1	0	360	H16	—	D	—	32.2	1	④	(H19)	—
伊那北高校	管理教室棟	42	RC	3	0	1479	H06	—	b	0.86	26.2	1	④	工事中	B
伊那北高校	教室棟	33	RC	3	0	2276	H08	—	d	—	26.2	1	④	(H09)	—
伊那北高校	体育館小	37	S	2	0	901	H16	—	D	—	26.2	1	②	(H20)	—
伊那北高校	調理実習室、音楽室	49	S	2	0	342	H17	—	D	—	26.2	1	④	(H19)	—
伊那弥生ヶ丘高校	混合教室棟	52	RC	4	0	1217	H17	—	D	—	26.2	1	④	(H19)	—
伊那弥生ヶ丘高校	混合教室棟	53	RC	4	0	1891	H17	—	D	—	26.2	1	④	(H19)	—
伊那弥生ヶ丘高校	小体育館、格技室棟	54	S	2	0	978	H16	—	D	—	26.2	1	②	(H19)	—
伊那弥生ヶ丘高校	管理特別教室棟	57	RC	3	0	2512	H17	—	D	—	26.2	1	④	—	—
伊那弥生ヶ丘高校	昇降口棟	57	RC	2	0	380	H17	—	D	—	26.2	1	④	—	—
赤穂高校	管理教室棟	39	RC	3	0	2462	H14	—	D	—	39.3	1	④	(H14)	—
赤穂高校	教室棟	40	RC	2	0	1767	H17	—	B	0.73	39.3	1	④	(H27)	—
赤穂高校	第 1 屋内運動場	41	S	2	0	1180	H16	—	A	0.37	39.3	1	④	(H20)	—
赤穂高校	格技室	44	S	1	0	275	H17	—	D	—	39.3	1	④	(H19)	—
赤穂高校	教室棟	51	RC	2	0	263	H17	—	D	—	39.3	1	④	—	—
赤穂高校	第 2 屋内運動場	55	S	2	0	1682	H16	—	D	—	39.3	1	②	(H19)	—
駒ヶ根工業高校	教室棟	37	RC	2	0	599	H17	—	A	0.40	39.3	1	④	H27	C
駒ヶ根工業高校	管理棟	40	RC	2	0	583	H17	—	B	0.63	39.3	1	④	(H20)	—
駒ヶ根工業高校	機械科実習棟 1	37/38	S	1	0	472	H17	—	C	1.08	39.3	1	④	—	W
駒ヶ根工業高校	機械科実習棟 2	38	S	1	0	472	H17	—	D	—	39.3	1	④	—	—
駒ヶ根工業高校	機械科実習棟 3	39	S	1	0	382	H17	—	D	—	39.3	1	④	—	—
駒ヶ根工業高校	電気科実習棟	39	RC	2	0	684	H17	—	C	1.07	39.3	1	④	—	W

表14-8

施設名	建物名	建築年度(S)	構造	階数		延べ面積(m <sup>2</sup> )	耐震年次診断(H)	調査年度	評価値		地震確率(%) (凡例II)	地域区分 (凡例III)	用途区分 (凡例IV)	耐震改修期等 (凡例V)	耐震の方法 (凡例VI)
				地上	地下				ランク (凡例I)						
駒ヶ根工業高校	電気科実習棟	40	RC	2	0	257	H17	—	C	1.07	39.3	1	④	—	W
駒ヶ根工業高校	情報技術実習棟	39	RC	2	0	1027	H17	—	B	0.56	39.3	1	④	H27	C
駒ヶ根工業高校	機械製図室	47	S	1	0	243	H17	—	D	—	39.3	1	④	—	—
駒ヶ根工業高校	格技室	49	S	1	0	340	H17	—	D	—	39.3	1	④	—	—
駒ヶ根工業高校	体育館	51	S	2	0	1646	H06	—	b	0.71	39.3	1	②	(H24)	—
駒ヶ根工業高校	混合教室棟	54	RC	4	0	2510	H16	—	D	—	39.3	1	④	(H19)	—
松川高校	普通教室棟	37	RC	4	0	2370	H08	—	d	—	26.6	1	④	(H09)	—
飯田高校	音楽教室・格技室	46	RC	3	0	1104	H16	—	B	0.55	49.6	1	④	(H26)	—
飯田風越高校	普通教室棟	49	RC	3	0	2736	H17	—	D	—	49.6	1	④	—	—
飯田風越高校	管理室棟	50	RC	2	0	1050	H17	—	B	0.77	49.6	1	④	(H26)	—
飯田風越高校	特別教室棟	51	RC	3	0	898	H17	—	D	—	49.6	1	④	—	—
飯田風越高校	特別教室棟	51	RC	3	0	1838	H17	—	D	—	49.6	1	④	—	—
飯田風越高校	第1体育館	51	S	2	0	1646	H16	—	D	—	49.6	1	④	(H19)	—
飯田風越高校	昇降口棟	51	RC	2	0	661	H17	—	D	—	49.6	1	④	(H19)	—
飯田風越高校	格技室	54	S	1	0	360	H17	—	D	—	49.6	1	④	(H19)	—
飯田風越高校	第2体育館	57	S	1	0	682	H16	—	D	—	49.6	1	④	(H19)	—
飯田OIDE長姫高校	実習棟	56	S	2	0	361	H17	—	B	0.83	49.6	1	④	(H24)	—
飯田OIDE長姫高校	土木科棟	56	RC	3	0	1603	H17	—	C	1.20	49.6	1	④	—	W
飯田OIDE長姫高校	建築科棟	56	RC	3	0	1332	H17	—	C	1.20	49.6	1	④	—	W
飯田OIDE長姫高校	商業科混合教室棟	56	RC	4	0	3050	H16	—	C	1.02	49.6	1	④	—	W
飯田OIDE長姫高校	商業科混合教室棟	56	RC	3	0	1196	H16	—	D	—	49.6	1	④	—	—
飯田OIDE長姫高校	管理混合教室商業科棟	57	RC	4	0	4587	H16	—	C	1.23	49.6	1	④	—	W
飯田OIDE長姫高校	体育館	57	S	2	0	1683	H16	—	B	0.92	49.6	1	②	(H26)	—
下伊那農業高校	屋内運動場第1	37	S	2	0	828	H16	—	A	0.37	49.6	1	④	(H21)	—
下伊那農業高校	農業実験棟	48	RC	2	0	684	H17	—	C	1.15	49.6	1	④	—	W
下伊那農業高校	混合教室棟	51	RC	4	0	850	H06	—	b	0.57	49.6	1	④	(H24)	—
下伊那農業高校	混合教室棟	52	RC	4	0	2436	H06	—	b	0.57	49.6	1	④	(H24)	—
下伊那農業高校	農業管理棟	53	RC	2	0	434	H17	—	D	—	49.6	1	④	—	—
下伊那農業高校	農業実習棟	53	S	1	0	540	H17	—	D	—	49.6	1	④	—	—
下伊那農業高校	屋内運動場第2	54	S	2	0	870	H16	—	D	—	49.6	1	④	(H19)	—
下伊那農業高校	音楽室棟	54	RC	1	0	400	H16	—	D	—	49.6	1	④	(H19)	—
下伊那農業高校	畜産実習棟	57	S	1	0	389	H17	—	D	—	49.6	1	④	—	—
下伊那農業高校	混合教室棟	57	RC	4	0	2564	H16	—	D	—	49.6	1	④	—	—
阿智高校	管理教室棟	55	RC	4	0	2702	H16	—	D	—	23.6	1	④	(H19)	—
阿智高校	屋内運動場第1	39	S	2	0	907	H16	—	C	1.08	23.6	1	④	—	W
阿智高校	格技室	48	S	1	0	290	H16	—	D	—	23.6	1	④	(H19)	—
阿智高校	教室棟	50	S	2	0	342	H16	—	D	—	23.6	1	④	(H19)	—
阿智高校	昇降口棟	55	RC	2	0	373	H16	—	D	—	23.6	1	④	—	—
阿智高校	特別教室棟	56	RC	3	0	2010	H16	—	D	—	23.6	1	④	—	—
阿南高校	特別教室棟	41	RC	3	0	530	H16	—	A	0.38	55.6	1	④	(H20)	—
阿南高校	屋内運動場	51	S	2	0	1430	H17	—	D	—	55.6	1	④	(H19)	—
阿南高校	格技室	55	S	2	0	732	H17	—	D	—	55.6	1	④	(H19)	—

表14-9



施設名	建物名	建築年度(S)	構造	階数		延べ面積(m <sup>2</sup> )	耐震年次診断(H)	調査年度	評価値		地震確率(%) (凡例II)	地域区分 (凡例III)	用途区分 (凡例IV)	耐震改修期等 (凡例V)	耐震化等の方法 (凡例VI)
				地上	地下				ランク (凡例I)						
阿南高校	教室棟	54	RC	4	0	1410	H17	—	D	—	55.6	1	④	(H19)	—
阿南高校	混合教室棟	55	RC	4	0	2336	H17	—	D	—	55.6	1	④	(H19)	—
阿南高校	管理教室棟	57	RC	3	0	1468	H17	—	D	—	55.6	1	④	—	—
蘇南高校	特別教室棟	39/40	RC	2	0	1010	H20	—	B	0.72	8.9	3	④	(H25)	—
蘇南高校	図書館	49	S	1	0	300	H20	—	B	0.93	8.9	3	④	(H26)	—
蘇南高校	格技室	54	RC	2	0	421	H20	—	C	1.00	8.9	3	④	—	W
木曽青峰高校 (丘の上キャンパス)	格技室	48	S	1	0	290	H21	—	A	0.38	8.8	4	④	(H22)	—
木曽青峰高校 (丘の上キャンパス)	屋内運動場	52	S	2	0	1646	H20	—	B	0.50	8.8	4	②	(H21)	—
木曽青峰高校 (丘の上キャンパス)	混合教室棟	55	RC	5	0	4607	H21	—	B	0.73	8.8	4	④	(H27)	—
木曽青峰高校 (丘の上キャンパス)	管理混合教室棟	56	RC	5	0	4569	H21	—	C	1.07	8.8	4	④	—	W
木曽青峰高校 (丘の上キャンパス)	屋内運動場	56	S	1	0	682	H20	—	B	0.83	8.8	4	②	(H27)	—
木曽青峰高校 (新開キャンパス)	本館	37	RC	4	0	1916	H21	—	A	0.47	8.8	4	④	(H21)	—
木曽青峰高校 (新開キャンパス)	管理棟	37	RC	3	0	1072	H21	—	A	0.18	8.8	4	④	(H21)	—
木曽青峰高校 (新開キャンパス)	屋内運動場	38	S	2	0	864	H20	—	B	0.72	8.8	4	②	(H21)	—
木曽青峰高校 (新開キャンパス)	格技室	47	S	1	0	250	H21	—	A	0.47	8.8	4	④	(H21)	—
塩尻志学館高校	管理・教室棟	36	RC	3	0	2977	H19	—	B	0.88	16.5	2	④	工事中	B
塩尻志学館高校	特別教室棟	37	RC	3	0	2648	H19	—	B	0.56	16.5	2	④	H27	C
塩尻志学館高校	管理棟	37	RC	2	0	265	H19	—	D	—	16.5	2	④	—	—
塩尻志学館高校	格技室	46	S	1	0	250	H19	—	A	0.47	16.5	2	④	(H20)	—
塩尻志学館高校	環境科学科棟	39	RC	2	0	997	H19	—	D	—	16.5	2	④	—	—
塩尻志学館高校	食品製造実習棟	53	S	1	0	454	H19	—	B	0.87	16.5	2	④	工事中	B
塩尻志学館高校	農業機械実習室棟	56	S	2	0	300	H19	—	A	0.35	16.5	2	④	(H21)	—
梓川高校	特別教室棟	39	RC	2	0	324	H19	—	D	—	13.1	2	④	—	—
梓川高校	特別教室棟	37	RC	2	0	1368	H19	—	B	0.63	13.1	2	④	(H24)	—
梓川高校	管理棟	50	RC	3	0	1276	H19	—	D	—	13.1	2	④	—	—
梓川高校	管理棟	50	RC	3	0	1026	H19	—	D	—	13.1	2	④	—	—
梓川高校	屋内運動場	55	S	2	0	1682	H19	—	C	1.18	13.1	2	④	—	W
松本工業高校	特別教室棟 (図書視聴覚室棟)	36	RC	2	0	599	H19	—	B	0.98	18.2	2	④	(H26)	—
松本工業高校	特別教室棟 (電子科実習棟)	36	RC	2	0	684	H19	—	B	0.85	18.2	2	④	(H26)	—
松本工業高校	鑄造実習室	49	S	2	0	31	H19	—	A	0.43	18.2	2	④	(H21)	—
松本工業高校	管理普通教室棟	48	RC	4	0	3287	H19	—	A	0.40	18.2	2	④	(H21)	—
松本工業高校	理科・実習棟 (電気・電子実習棟)	47	RC	4	0	1359	H19	—	B	0.75	18.2	2	④	(H26)	—
松本工業高校	理科・実習棟 (電気・電子実習棟)	49	RC	4	0	1530	H19	—	B	0.75	18.2	2	④	(H26)	—
松本工業高校	実習棟 (機械実習棟1号)	49	S	1	0	915	H19	—	B	0.67	18.2	2	④	(H25)	—
松本工業高校	実習棟 (機械実習棟2号)	49	S	1	0	750	H19	—	B	0.97	18.2	2	④	(H25)	—
松本工業高校	実習棟 (機械実習棟3号)	50	RC	1	0	574	H19	—	D	—	18.2	2	④	—	—
松本工業高校	屋内運動場	50	S	2	0	1646	H19	—	A	0.22	18.2	2	④	(H20)	—
松本工業高校	武道場	54	S	1	0	360	H19	—	A	0.38	18.2	2	④	(H20)	—
松本県ヶ丘高校	普通教室棟	49	RC	3	0	2039	H19	—	D	—	18.2	2	④	—	—
松本県ヶ丘高校	屋内運動場	51	S	2	0	1122	H19	—	A	0.14	18.2	2	④	(H20)	—
松本県ヶ丘高校	家庭科・特別教室棟	52	RC	2	0	527	H19	—	C	1.05	18.2	2	④	—	W
松本美須ヶ丘高校	教室棟	50	RC	4	0	1883	H19	—	B	0.65	18.2	2	④	(H24)	—

表14-10

施設名	建物名	建築年度(S)	構造	階数		延べ面積(m <sup>2</sup> )	耐震年次診断(H)	調査年度	評価値 ランク (凡例Ⅰ)	地震確率(%) (凡例Ⅱ)	地域区分 (凡例Ⅲ)	用途区分 (凡例Ⅳ)	耐震改修期等 (凡例Ⅴ)	耐震の方法 (凡例Ⅵ)	
				地上	地下										
松本美須々ヶ丘高校	教室棟	49	RC	4	0	1017	H19	—	B	0.65	18.2	2	④	(H24)	—
松本美須々ヶ丘高校	昇降口棟	50	RC	2	0	945	H19	—	B	0.58	18.2	2	④	(H24)	—
松本美須々ヶ丘高校	理科・家庭 芸術特別教室棟	51	RC	3	0	1035	H19	—	D	—	18.2	2	④	—	—
松本美須々ヶ丘高校	理科・家庭 芸術特別教室棟	51	RC	3	0	1171	H19	—	D	—	18.2	2	④	—	—
松本美須々ヶ丘高校	屋内運動場	56	S	2	0	1682	H19	—	A	0.48	18.2	2	④	(H23)	—
松本美須々ヶ丘高校	格技室	56	S	1	0	360	H19	—	D	—	18.2	2	④	—	—
松本深志高校	管理教室棟	8	RC	3	0	2579	H19	—	C	1.05	18.2	2	④	—	W
松本深志高校	講堂	9	RC・S	1	0	835	H19	—	A	0.27	18.2	2	④	(H20)	—
松本深志高校	図書館	42	RC	2	0	536	H19	—	B	0.82	18.2	2	④	(H26)	—
松本蟻ヶ崎高校	教室棟	35	RC	3	0	2642	H19	—	B	0.57	18.2	2	④	(H24)	—
松本蟻ヶ崎高校	管理棟	34	RC	2	0	842	H19	—	B	0.88	18.2	2	④	(H26)	—
松本蟻ヶ崎高校	特別教室棟	34	RC	2	0	960	H19	—	B	0.73	18.2	2	④	(H26)	—
松本蟻ヶ崎高校	特別教室棟	33	RC	2	0	704	H19	—	B	0.73	18.2	2	④	(H26)	—
松本蟻ヶ崎高校	屋内運動場	36	S	2	0	1122	H19	—	A	0.10	18.2	2	④	(H22)	—
松本蟻ヶ崎高校	図書館、視聴覚教室	46	RC	2	0	580	H19	—	D	—	18.2	2	④	—	—
松本蟻ヶ崎高校	旧昇降口	53	RC	2	0	786	H19	—	D	—	18.2	2	④	—	—
松本筑摩高校	管理棟	45	RC	3	0	2437	H19	—	B	0.78	18.2	2	④	(H26)	—
松本筑摩高校	屋内運動場	45	S	2	0	1222	H19	—	A	0.30	18.2	2	④	(H20)	—
松本筑摩高校	教室棟	46	RC	3	0	2199	H19	—	B	0.85	18.2	2	④	(H26)	—
松本筑摩高校	旧寄宿舎	46	RC	3	0	1157	H19	—	B	0.63	18.2	2	④	(H22)	—
松本筑摩高校	格技室	47	S	1	0	250	H19	—	D	0.38	18.2	2	④	(H20)	—
松本筑摩高校	音楽室棟	53	RC	2	0	361	H19	—	B	0.93	18.2	2	④	(H26)	—
松本筑摩高校	特別教室棟	53	RC	4	0	1359	H19	—	B	0.82	18.2	2	④	(H26)	—
松本筑摩高校	屋内運動場	54	S	2	0	1646	H19	—	B	0.68	18.2	2	④	(H24)	—
豊科高校	体育館	38	S	2	0	833	H19	—	A	0.37	17.1	2	④	(H22)	—
豊科高校	体育館	41	S	2	0	378	H19	—	A	0.37	17.1	2	④	(H22)	—
豊科高校	普通教室棟	50	RC	3	0	1949	H19	—	D	—	17.1	2	④	—	—
豊科高校	音楽教室棟	50	S	1	0	256	H19	—	A	0.42	17.1	2	④	(H20)	—
豊科高校	体育館	56	S	2	0	1342	H19	—	A	0.40	17.1	2	②	(H20)	—
南安曇農業高校	管理・教室棟	34	RC	4	0	2552	H19	—	C	1.00	17.1	2	④	—	W
南安曇農業高校	特別教室棟	35	RC	2	0	1094	H19	—	B	0.98	17.1	2	④	(H26)	—
南安曇農業高校	管理棟	35	RC	2	0	405	H19	—	B	0.52	17.1	2	④	(H23)	—
南安曇農業高校	屋内運動場	36	S	2	0	1269	H19	—	A	0.07	17.1	2	②	(H22)	—
南安曇農業高校	農場管理 実験実習棟	35	RC	2	0	832	H19	—	B	0.99	17.1	2	④	(H26)	—
南安曇農業高校	土壌土質実験室他	48	S	2	0	264	H19	—	A	0.42	17.1	2	④	(H21)	—
南安曇農業高校	格技室	49	S	1	0	340	H19	—	B	0.73	17.1	2	④	(H26)	—
南安曇農業高校	畜産実習室	56	S	1	0	353	H19	—	D	—	17.1	2	④	—	—
穂高商業高校	屋内運動場	37	S	2	0	853	H19	—	B	0.52	17.1	2	④	(H26)	—
穂高商業高校	武道場	50	S	1	0	350	H19	—	B	0.90	17.1	2	④	(H26)	—
穂高商業高校	本館	51	RC	4	0	1037	H19	—	B	0.95	17.1	2	④	(H26)	—
穂高商業高校	本館	52	RC	4	0	1972	H19	—	C	1.13	17.1	2	④	—	W
穂高商業高校	クラブ活動施設	55	S	2	0	332	H19	—	A	0.43	17.1	2	④	(H20)	—

表14-11

施設名	建物名	建築年度(S)	構造	階数		延べ面積(m <sup>2</sup> )	耐震年次診断(H)	調査年度	評価値		地震確率(%) (凡例II)	地域区分 (凡例III)	用途区分 (凡例IV)	耐震改修期等 (凡例V)	耐震の方法 (凡例VI)
				地上	地下				ランク (凡例I)						
池田工業高校	特別教室棟 (機械工場棟)	37	S	1	0	364	H19	—	A	0.20	16.2	2	④	(H20)	—
池田工業高校	特別教室棟 (機械工場棟)	39	S	1	0	362	H19	—	A	0.20	16.2	2	④	(H20)	—
池田工業高校	特別教室棟 (電気機械実習棟)	38	RC	2	0	513	H19	—	B	0.98	16.2	2	④	(H26)	—
池田工業高校	特別教室棟 (電気機械実習棟)	39	RC	2	0	428	H19	—	B	0.98	16.2	2	④	(H26)	—
池田工業高校	特別教室棟 (電気機械実習棟)	39	RC	2	0	342	H19	—	B	0.98	16.2	2	④	(H26)	—
池田工業高校	特別教室棟 (電気機械実習棟)	40	RC	2	0	257	H19	—	B	0.98	16.2	2	④	(H26)	—
池田工業高校	管理棟	42	RC	3	0	1159	H19	—	B	0.77	16.2	2	④	(H26)	—
池田工業高校	特別教室棟 (建築棟)	39	RC	2	0	342	H19	—	D	—	16.2	2	④	—	—
池田工業高校	特別教室棟 (建築棟)	40	RC	2	0	171	H19	—	D	—	16.2	2	④	—	—
池田工業高校	教室棟	43	RC	3	0	770	H13	—	D	—	16.2	2	④	(H14)	—
池田工業高校	教室棟	41	RC	3	0	513	H13	—	D	—	16.2	2	④	(H14)	—
池田工業高校	教室棟	37	RC	3	0	898	H13	—	D	—	16.2	2	④	(H14)	—
池田工業高校	武道場	48	S	1	0	290	H19	—	B	0.65	16.2	2	④	(H23)	—
池田工業高校	特別教室棟	52	S	2	0	128	H19	—	B	0.58	16.2	2	④	(H22)	—
大町高校	管理教室棟	32	RC	3	0	2046	H20	—	B	0.77	15.7	2	④	(H25)	—
大町高校	特別教室棟	31	RC	2	0	1140	H20	—	D	—	15.7	2	④	—	—
大町高校	特別教室棟	38	RC	2	0	353	H20	—	B	0.83	15.7	2	④	(H26)	—
大町高校	屋内運動場	42	S	2	0	1134	H20	—	A	0.32	15.7	2	②	H27	E
大町高校	特別教室棟	50	S	1	0	331	H20	—	A	0.27	15.7	2	④	(H25)	—
大町北高校	管理特別教室棟	42	RC	2	0	1055	H20	—	B	0.78	15.7	2	④	H27	E
大町北高校	普通教室棟	40	RC	3	0	1789	H14	—	B	0.52	15.7	2	④	H27	E
大町北高校	特別教室棟	37	RC	2	0	599	H07	—	d	—	15.7	2	④	(H08)	—
大町北高校	特別教室棟	43	RC	3	0	706	H07	—	d	—	15.7	2	④	(H08)	—
大町北高校	管理室棟	41	RC	2	0	468	H20	—	B	0.92	15.7	2	④	H27	E
大町北高校	書道教室他	41	S	2	0	231	H20	—	A	0.15	15.7	2	④	H27	E
大町北高校	屋内運動場	38	S	1	0	816	H20	—	A	0.15	15.7	2	②	H27	E
大町北高校	格技室	54	S	1	0	360	H20	—	B	0.78	15.7	2	④	H27	E
白馬高校	管理教室棟	54	RC	3	0	1104	H19	—	D	—	15.3	2	④	—	—
白馬高校	管理教室棟	55	RC	3	0	1637	H19	—	D	—	15.3	2	④	—	—
白馬高校	格技室	47	S	1	0	250	H19	—	B	0.80	15.3	2	④	(H26)	—
伊那養護学校	食堂棟	55	RC	1	0	440	H15	—	D	—	26.2	1	③	—	—
伊那養護学校	管理棟	56	RC	2	0	1388	H16	—	D	—	26.2	1	③	—	—
伊那養護学校	特別訓練棟	56	RC	2	0	917	H16	—	D	—	26.2	1	③	(H17)	—
伊那養護学校	教室棟	56	RC	2	0	2342	H16	—	D	—	26.2	1	③	—	—
伊那養護学校	寄宿舎棟	55	RC	2	0	1747	H16	—	D	—	26.2	1	③	—	—
花田養護学校	校舎	56	RC	4	0	3162	H17	—	D	—	54.1	1	③	(H18)	—
花田養護学校	体育館	56	RC	4	0	462	H17	—	D	—	54.1	1	③	(H18)	—
長野ろう学校	普通教室棟	40	RC	3	0	1862	H20	—	B	0.75	12.1	3	③	(H24)	—
長野ろう学校	教室棟	30	W	2	0	628	H20	—	A	0.43	12.1	3	③	(H24)	—
長野ろう学校	特別教室棟	41	S	2	0	740	H20	—	A	0.40	12.1	3	③	(H24)	—
長野ろう学校	体育館	41	S	2	0	527	H20	—	B	0.50	12.1	3	③	(H24)	—
長野ろう学校	食堂	39	S	1	0	356	H20	—	D	—	12.1	3	③	—	—

表14-12

施設名	建物名	建築年度(S)	構造	階数		延べ面積(m <sup>2</sup> )	耐震年度(H)	調査年度	評価値		地震確率(%) (凡例II)	地域区分 (凡例III)	用途区分 (凡例IV)	耐震改修期等 (凡例V)	耐震の方法 (凡例VI)
				地上	地下				ランク (凡例I)						
長野ろう学校	寄宿舎②	39	C B	2	0	416	H20	—	A	0.46	12.1	3	③	(H26)	—
長野ろう学校	寄宿舎①	39	C B	2	0	416	H20	—	B	0.51	12.1	3	③	(H26)	—
松本盲学校	体育館	40	S	1	0	442	H19	—	A	0.20	18.2	2	③	(H20)	—
松本盲学校	北棟	42	RC	3	0	1637	H13	—	D	—	18.2	2	③	(H15)	—
松本盲学校	中央棟	42	RC	2	0	558	H13	—	D	—	18.2	2	③	(H14)	—
松本盲学校	南棟	43	RC	3	0	1010	H13	—	D	—	18.2	2	③	(H14)	—
松本盲学校	西棟	43	RC	1	0	225	H13	—	D	—	18.2	2	③	—	—
若槻養護学校	特別教室棟	46	S	1	0	238	H20	—	B	0.76	12.1	3	③	(H21)	—
若槻養護学校	管理棟	46	S	1	0	589	H20	—	B	0.51	12.1	3	③	(H21)	—
若槻養護学校	教室棟①	46	S	1	0	208	H20	—	B	0.68	12.1	3	③	(H21)	—
若槻養護学校	教室棟②	51	RC	2	0	691	H20	—	D	—	12.1	3	③	—	—
松本養護学校	管理棟	47	RC	1	0	405	H14	—	D	—	18.2	2	③	—	—
松本養護学校	教室棟	55	S	1	0	482	H14	—	D	—	18.2	2	③	—	—
松本養護学校	混合教室棟A	47	RC	2	0	1302	H14	—	D	—	18.2	2	③	—	—
松本養護学校	特別教室棟A	48	RC	1	0	271	H14	—	D	—	18.2	2	③	—	—
松本養護学校	昇降口棟	48	RC	1	0	354	H14	—	D	—	18.2	2	③	—	—
松本養護学校	普通教室棟	48	RC	2	0	725	H14	—	D	—	18.2	2	③	—	—
松本養護学校	混合教室棟B	48	RC	1	0	324	H14	—	D	—	18.2	2	③	—	—
松本養護学校	体育館	48	S	1	0	572	H19	—	B	0.68	18.2	2	③	(H20)	—
松本養護学校	寄宿舎あかしあ	47	RC	2	0	882	H14	—	D	—	18.2	2	③	—	—
松本養護学校	寄宿舎つくし	48	RC	2	0	840	H14	—	D	—	18.2	2	③	—	—
松本養護学校	寄宿舎	48	RC	1	0	312	H14	—	D	—	18.2	2	③	—	—
松本養護学校	寄宿舎・食堂	48	RC	1	0	283	H14	—	D	—	18.2	2	③	—	—
上田養護学校	体育館	54	RC	1	0	560	H21	—	B	0.53	9.1	4	③	(H24)	—
上田養護学校	管理棟	53	RC	1	0	1266	H21	—	B	0.98	9.1	4	③	(H24)	—
上田養護学校	小中学部棟	53	RC	1	0	1575	H21	—	A	0.32	9.1	4	③	(H23)	—
上田養護学校	高等部棟	53	RC	2	0	1084	H21	—	D	—	9.1	4	③	—	—
上田養護学校	職業棟	53	RC	1	0	455	H21	—	D	—	9.1	4	③	—	—
上田養護学校	食堂棟	54	RC	1	0	298	H21	—	C	1.08	9.1	4	③	—	W
上田養護学校	寄宿舎	53	RC	1	0	1620	H21	—	B	0.85	9.1	4	③	(H24)	—
松本ろう学校	体育館	53	S	1	0	590	H19	—	A	0.33	18.2	2	③	(H20)	—
松本ろう学校	管理棟	54	RC	1	0	528	H19	—	D	—	18.2	2	③	—	—
松本ろう学校	幼稚部棟	54	RC	1	0	291	H19	—	D	—	18.2	2	③	—	—
松本ろう学校	小中学部棟	54	RC	2	0	1028	H19	—	D	—	18.2	2	③	—	—
松本ろう学校	小中学部棟	54	RC	2	0	452	H19	—	D	—	18.2	2	③	—	—
松本ろう学校	高等学部棟	53	RC	2	0	1171	H19	—	D	—	18.2	2	③	—	—
松本ろう学校	工芸棟	53	S	1	0	355	H19	—	B	0.68	18.2	2	③	(H20)	—
松本ろう学校	寄宿舎	53	RC	1	0	1005	H19	—	D	—	18.2	2	③	—	—
松本ろう学校	食堂棟	53	RC	1	0	280	H19	—	D	—	18.2	2	③	—	—
長野養護学校	西校舎A・B棟	45	RC	2	0	1379	H20	—	B	0.85	12.1	3	③	(H21)	—
伊那運動公園	野球場	42	RC	1	0	952	H17	—	B	0.77	26.2	1	②	(H26)	—
須坂青年の家	管理棟	56	RC	2	0	1359	H20	—	D	—	8.9	4	②	—	—

表14-13

施設名	建物名	建築年度(S)	構造	階数		延べ面積(m <sup>2</sup> )	耐震年次診断(H)	調査年度	評価値		地震確率(%) (凡例II)	地域区分 (凡例III)	用途区分 (凡例IV)	耐震改修期等 (凡例V)	耐震化等の方法 (凡例VI)
				地上	地下				ランク (凡例I)						
須坂青年の家	宿泊棟	56	RC	2	0	1025.16	H20	—	D	—	8.9	4	②	—	—
須坂青年の家	体育館	56	SRC	1	0	690	H20	—	D	—	8.9	4	②	—	—
長野中央警察署	本館	49	RC	4	1	5246	H06	—	b	0.67	12.1	3	①	(H21)	—
長野中央警察署	別館	49	RC	2	0	780	H19	—	C	1.25	12.1	3	①	—	W
緑町交番	庁舎	48	CB	2	0	33.82	H20	—	A	0.35	12.1	3	⑤	(H24)	—
長野南警察署	庁舎	44	RC	3	0	1384	H18	—	C	1.01	12.1	3	①	—	W
上田警察署	庁舎	43	SRC	3	0	2065.84	—	—	A	—	9.1	4	①	(H24)	—
上田警察署	別館	53	S	2	0	220.32	—	—	A	—	9.1	4	①	(H24)	—
小諸警察署	庁舎	47	RC	3	1	1491.65	H21	—	B	0.98	15.3	5	①	工事中	B
佐久警察署	庁舎	46	RC	3	0	1793.8	H20	—	C	1.03	22.1	4	①	—	W
伊那警察署	庁舎	51	RC	3	0	1885	H15	—	D	—	26.2	1	①	(H17)	—
伊那警察署	附属棟	51	RC	2	0	580	H15	—	D	—	26.2	1	⑤	(H17)	—
飯田警察署	庁舎	53	RC	3	0	2588	H15	—	D	—	49.6	1	①	(H17)	—
飯田警察署	別館	53	RC	2	0	556	H15	—	D	—	49.6	1	⑤	(H17)	—
木曾警察署	庁舎	47	RC	3	0	1671.72	H20	—	C	1.05	6.2	4	①	—	W
木曾警察署	車庫	47	S	2	0	198	H21	—	B	0.84	6.2	4	⑤	(H27)	—
塩尻駅前交番	庁舎	56	CB	2	0	60.8	H19	—	A	0.34	16.5	2	⑤	(H21)	—
松本警察署	庁舎	55	RC	6	1	5559.23	H18	—	B	0.68	18.2	2	①	(H26)	—
松本警察署	別館	55	RC	2	0	1015.37	H19	—	C	1.20	18.2	2	①	(H26W)	—
松本警察署	附属棟	55	S	3	0	493.05	H19	—	A	0.45	18.2	2	①	(H26)	—
浅間温泉交番	庁舎	56	SRC	2	0	134.46	H19	—	D	—	18.2	2	⑤	—	—
長野県警察本部 体育館	体育館	4	W	1	0	750	H20	—	A	0.48	12.1	3	②	(H24)	—
北信運転免許センター (旧東北信運転免許センター)	庁舎	45	RC	3	0	2715	H20	—	B	0.85	12.1	3	⑤	(H24)	—
県庁舎	東庁舎	29	RC・S	4	0	2064	H07	—	a	0.45	7.8	3	⑥	H29	E
若槻独身寮	寄宿舎	44	RC	4	0	1035	H21	—	D	1.10	12.1	3	⑥	—	—
青木島アパート	宿舎	43	RC	4	0	1246	H21	—	B	0.90	12.1	3	⑥	H27	B
市田アパート	宿舎	47	RC	4	0	1314	H21	—	D	—	46.7	1	⑥	—	—
松本勤労者福祉センター	事務所	47	RC	3	0	3065	H21	—	B	0.75	18.2	2	⑥	H27	B
木曾看護専門学校	学校	43	RC	4	0	1176	H21	—	A	0.43	6.2	4	⑥	(H24)	—
旧公衆衛生専門学校	事務所	47	RC,S	3	0	1850	H21	—	B	0.80	12.1	3	⑥	(H23)	—
旧オリンピック 警備センター	診療所	47	RC	3	0	3529	H21	—	D	—	12.1	3	⑥	—	—
旧伊那総合 健康センター	診療所	55	RC	3	0	2762	H21	—	D	—	26.2	3	⑥	—	—
阿南病院看護師宿舎	共同住宅	49	RC	3	0	1003	—	—	C	—	55.6	1	⑥	(H22)	—
豊田終末処理場	沈砂池・ポンプ室棟	51	RC	2	2	1684	H16	—	B	0.52	58.9	1	⑥	(H24)	—
豊田終末処理場	汚泥処理棟	53	RC	3	1	5043	H17	—	A	0.46	58.9	1	⑥	(H26)	—
下諏訪ポンプ場	その他	54	RC	2	2	1452	H17	—	A	0.36	54.1	1	⑥	(H24)	—
ホクト文化ホール (県民文化会館)	集会場	57	SRC	4	1	22283	H21	—	B	0.95	12.1	3	④	H28	B
信濃美術館	美術館	41	RC	3	0	1826	H07	—	d	—	12.1	3	⑥	—	—
佐久創造館	体育館・事務所	55	RC	2	0	4876	H07	—	b	0.81	22.1	4	⑥	H27	B
飯田創造館	事務所	54	RC	4	0	2454	H21	—	D	—	49.6	1	⑥	—	—
伊那技術専門学校	本館	56	RC	3	0	1774	H21	—	D	—	26.2	1	⑥	—	—
工業技術総合センター 材料技術部門	東館 事務所	50	RC	3	0	2132	H21	—	D	—	12.1	3	⑥	—	—

表14-14

施設名	建物名	建築 年 度 (S)	構造	階 数		延 べ 面 積 ( $m^2$ )	耐 震 年 度 診 断 (H)	調 査 年 度	評 価 値		地 震 確 率 (%) (凡例II)	地 域 区 分 (凡例III)	用 途 区 分 (凡例IV)	耐 震 改 修 期 等 (凡例V)	耐 震 化 等 の 方 法 (凡例VI)
				地 上	地 下				ラ ン ク (凡例I)						
工業技術総合センター 精密・電子技術部門	1号館	48	RC	4	0	1993	H21	—	A	0.33	20.4	1	⑥	(H24)	—
工業技術総合センター 食品技術部門	本館	45	RC	4	0	2837	H21	—	A	0.30	12.1	3	⑥	(H23)	—
農業大学校	本館	45	RC	3	0	2010	H21	—	B	0.50	12.1	3	⑥	(H22)	—
農業大学校	教室棟	45	RC	4	0	1961	H21	—	B	0.64	12.1	3	⑥	H27	B
農業大学校	寄宿舎	45	RC	3	0	1071	H21	—	D	—	12.1	3	⑥	—	—
農業総合試験場	本館	49	RC	4	0	3568	H21	—	B	0.68	8.9	3	⑥	H27	B
松本平広域公園 体育館	体育館	52	SRC	2	0	6663	H07	—	D	—	18.2	1	②	(H12)	—
若里職員宿舎	共同住宅	41	RC	4	0	1068	H21	—	B	0.69	12.1	3	⑥	工事中	B
青木島職員宿舎	共同住宅	48	RC	4	0	1167	H21	—	B	0.78	12.1	3	⑥	工事中	B
居町職員宿舎	共同住宅	56	RC	4	0	1012	H21	—	D	—	12.1	3	⑥	—	—
伊勢宮職員宿舎 (D)	共同住宅	43	RC	4	0	1042	H21	—	B	0.77	12.1	3	⑥	工事中	B
平林職員宿舎	共同住宅	44	RC	4	0	1036	H21	—	B	0.79	12.1	3	⑥	工事中	B
神田職員宿舎 (K11)	共同住宅	46	RC	4	0	1075	H21	—	B	0.77	18.2	2	⑥	工事中	B
高宮職員宿舎	共同住宅	43	RC	4	0	1039	H21	—	B	0.77	18.2	2	⑥	工事中	B
議員会館 (旧館)	寄宿舎	39	RC	4	0	1880	H21	—	B	0.53	12.1	3	⑥	工事中	B
短期大学	実験実習室	48	RC	3	0	4091	H21	—	B	0.58	12.1	3	⑥	H30	E
短期大学	講義室	49	SRC	3	0	2307	H21	—	B	0.80	12.1	3	⑥	H30	E
短期大学	体育館	50	S	1	0	1310	H21	—	B	0.77	12.1	3	⑥	H27	E
短期大学	寄宿舎	53	RC	3	0	1203	H21	—	D	—	12.1	3	⑥	—	—
県立長野図書館	図書館	54	RC	4	0	8614	H21	—	B	0.77	12.1	3	⑥	(H27)	—
埋蔵文化財センター	事務所	43	RC	3	0	1532	H21	—	B	0.52	12.1	3	⑥	(H23)	—
諏訪実高宮ノ脇住宅	共同住宅	57	RC	4	0	1055	H21	—	D	—	58.9	1	⑥	—	—
山岳総合センター	事務所	43	RC	3	0	1073	H21	—	A	0.33	15.7	2	⑥	工事中	B
松川ダム管理事務所	管理事務所	50	SRC	3	0	499	H24	—	C	1.01	26.6	1	⑤	—	W
短期大学	付属幼稚園	40	W	1	0	859	未実施	—	未	未	12.1	3	③	工事中	E
奈良井ダム管理事務所	管理事務所	56	RC	2	0	206	H24	—	B	0.64	16.5	3	⑤	(H25)	—
松川青年の家	本館棟	53	RC	2	0	1733	H26	—	D	1.26	26.6	1	②	—	—
松川青年の家	体育館	53	RC	1	0	695	H26	—	A	0.45	26.6	1	②	H29	E

表14-15

## 凡例

### I ランク

耐震性能ランク	建築物の評価値		大地震の振動及び衝動に対して倒壊し、又は崩壊する危険性	
	新	旧(※)		用途分類
割増	A	a	I・II・III類 評価値<0.5	高い。
	B	b	I・II・III類 0.5≤評価値<1.0	ある。
	C	c	I類 1.0≤評価値<1.5	低い。
			II類(一部I類) 1.0≤評価値<1.25	しかし、要求される機能が確保できない恐れがある。
	D	d	I類 1.5≤評価値	低い。
			II類(一部I類) 1.25≤評価値	I類及びII類の施設でも要求される機能が確保できる。

※旧基準(「官庁施設の総合耐震基準(昭和62年4月)」による診断を示す。

### II 地震確率

30年以内に震度6弱以上のゆれに見舞われる確率  
(計算基準日:2012.1.1;文部科学省地震調査研究推進本部)

### III 地域区分

NO	区分	棟数
1	東海地震防災対策強化地域	164
2	震度7地域:糸魚川-静岡構造線地域	139
3	震度7地域:その他の地域	129
4	震度6強地域	170
5	上記以外の地域	12
	合計	614

### IV 用途区分

NO	順位	分類	区分	棟数
①	1	I類	災害対策の指揮、情報伝達等のための施設及び救急医療活動を行う施設等のうち、拠点として機能すべき施設(庁舎、病院、保健所等)	41
②			避難所として位置づけられた施設(学校の体育館、研修施設等)	68
③		II類	要援護者施設等人命の安全性確保が特に必要な施設(多数の者が利用する施設等、社会福祉施設等)	67
④			②以外の多数の者が利用する施設及び生徒の応急教育施設等(学校の校舎・寄宿舎、文化・社会教育施設等)	381
⑤			災害対策の指揮、情報伝達のための施設及び救急医療を行う施設等のうち、拠点として機能すべき施設以外(附属棟を除く)	15
⑥	2	III類	上記以外の施設	42
			合計	614

### V 耐震改修等の時期

工事着手の予定時期を示す。 ※( )書きは、耐震改修工事の完了年度を示す。

凡例 H27 :平成27年度に工事着手予定  
(H26) :平成26年度に耐震改修工事完了  
(H26W) :平成26年度に割増補強のための耐震改修工事完了  
工事中:平成27年9月末時点で耐震改修工事中

### VI 耐震化等の方法

区分	方法
A	免震工法
B	耐震改修
C	改築
D	大規模改修
E	解体・廃止・移管
F	検討中・その他
-	改修済等
W	割増改修